

出展要項

別冊 〉 提出書類



The World Food and Beverage Great EXPO 2022

主催：日本食糧新聞社



主催：日本食糧新聞社 / 協同組合 日本洋菓子工業会 (世界洋菓子・パン連盟日本本部)



主催：日本食糧新聞社



主催：日本食糧新聞社 共催：月刊食品工場長

2022年
4月13日(水) 15日(金) 10:00-17:00 (GEBR.8)

東京ビッグサイト
東展示棟4~6ホール



主催：経産省実行委員会



主催：プレミアム・フード・ショー実行委員会

はじめに

出展社の皆様へ

「第25回フェアベックス2022」「第19回デザート・スイーツ&ペーカール展」「第10回お米未来展2022」「第10回食品&飲料OEMマッチングEXPO」へご出展いただき、誠にありがとうございます。

本要項は、出展に関する規則・関連諸事項を記載しております。

本展の運営を迅速かつ円滑に行い、出展社ならびに来場者の皆様にご満足していただく展示会にするための事項を説明しております。

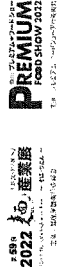
ご出展に関係されるすべての皆様に本要項を熟読いただき、ご理解ご協力の程、よろしくお願いたします。

また、別冊の提出書類につきましても、それぞれ指定期限内にご提出くださいますようお願い申し上げます。

2022年2月
日本食糧新聞社 展示会事務局



合同開催



開催概要

CONTENTS

開催概要	1
交通関係1	2
交通関係2	3
交通関係3	4
会場全体構成	5
運営・全体日程	6
搬入・搬出経路図	7
搬入要領(準備期間中・会期中)	8
搬出要領	9
出展社IDパス・搬入出庫面通行許可証	10
会場管理1	11
会場管理2	12
展示装飾1	13
展示装飾2	14
展示装飾3	15
展示装飾4	16
展示装飾5	17
電気工事1	18
電気工事2	19
電気工事3	20
電気工事4	21
給排水・ガス配管工事	22
圧縮空気の取り扱い	23
火気・危険物の取り扱い1	24
火気・危険物の取り扱い2	25
火気・危険物の取り扱い3	26
飲食物の取り扱い1	27
飲食物の取り扱い2	28
飲食物の取り扱い3	29
オプションサービス	30
新型コロナウイルス対策について1	31
新型コロナウイルス対策について2	32
裝飾資材一覧(システムユニット)	33
リース備品一覧(a)	34~35
リース備品一覧(b)	36~37
リース備品一覧(c)	38~39
新型コロナウイルス対策衛生資材	40
PRツール1	41
PRツール2	42
インフォメーション/その他	43
取り込み取材にご注意ください	44

FABEX東京2022 ※4展統称

● 第25回 ファベックス2022

主催：日本食糧新聞社
 後援：公益社団法人日本ペーパー振興協会
 団法人日本ペーパーメーカー協会/公益社団法人日本炊飯協会/一般社団法人日本弁当サービス協会/公益社団法人日本給食サービス協会/一般社団法人日本鉄道構内営業中央会/公益社団法人日本メテオフィカル給食協会/一般社団法人全日本・食学会(全8団体)

● 第19回 デザート・スイーツ&ベーカリー展

併設：カフェ&ドリンクExpo
 主催：日本食糧新聞社/協同組合日本洋菓子工業会(世界洋菓子・パン運盟日本本部)
 共催：全和菓子協会/全日本パン協同組合連合会
 特別協力：リテイルベーカリー協同組合

● 第1回 お米未来展2022

主催：日本食糧新聞社

● 第10回 食品&飲料OEMマッチングEXPO

主催：日本食糧新聞社
 共催：月刊食品工専長

台詞開催：2022廻産業展〜そば・うどん〜

主催：廻産業展実行委員会

プレミアム・フードショー 2022

主催：プレミアム・フードショー実行委員会

2022年4月13日(水) 15日(金)

10:00~17:00 (3日共通)

会場

東京ビッグサイト(東京国際展示場)東展示棟4~6ホール

〒135-0063

東京都江東区有明3-10-1

TEL.03-5530-1111 (代表)

4展合計 400社 650小間(予定)

● FABEX東京2022

農林水産省/厚生労働省/農林部/農産部/独立行政法人
 日本貿易振興機構/一般財団法人食品産業センター
 (全5団体)

● FABEX東京2022

(第25回ファベックス2022/
 第19回デザート・スイーツ&ベーカリー展)
 約100団体(予定)

¥5,000(税込)

※業界関係者のみ入場可、事前お申し込みは無料

● 日本食糧新聞社

〒104-0032
 東京都中央区八丁堀2-14-4 ヤブ原ビル6F
 TEL.03-3537-1077 FAX.03-3537-1088
 URL : https://www.fabex.jp
 Email : bs@nisseyaku.co.jp

● 日本食糧新聞社

展示会運営事務局
 (株式会社エヌイーオー企画内)
 〒103-0025

東京都中央区日本橋茅場町3-12-2 ASKビル5F

TEL.03-5843-6536 FAX.03-5843-6529

お申し込み先(受付先)

4展合同加工窓口(株式会社NHKアート内)

〒151-0063 東京都渋谷区雲ヶ谷1-14-7

TEL.03-6407-2671 FAX.03-6332-9394

Email : art2@nisseyaku.co.jp

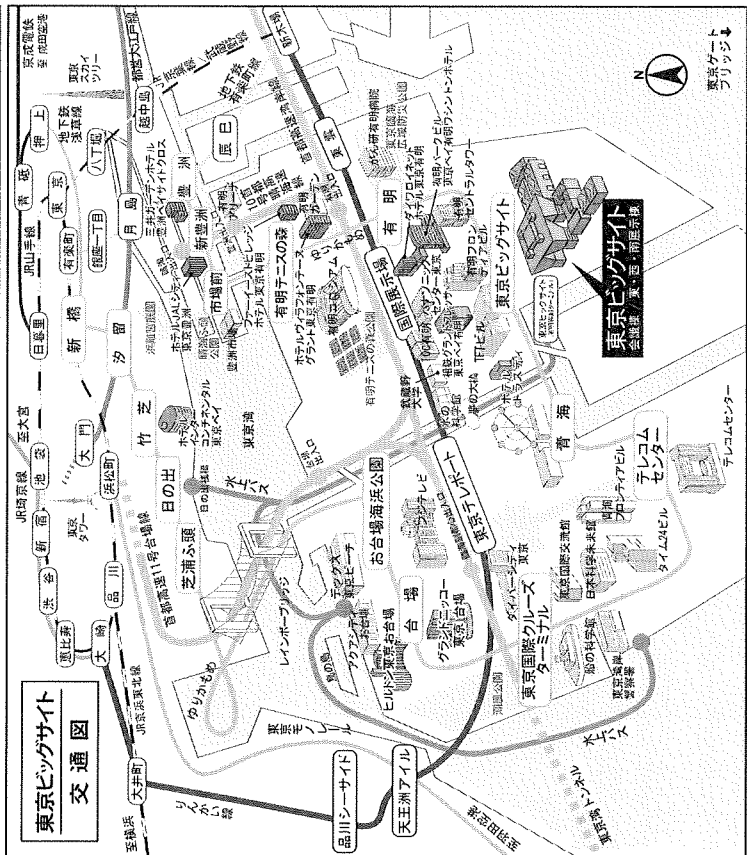
(受付時間)平日9:30~18:00

交通関係①

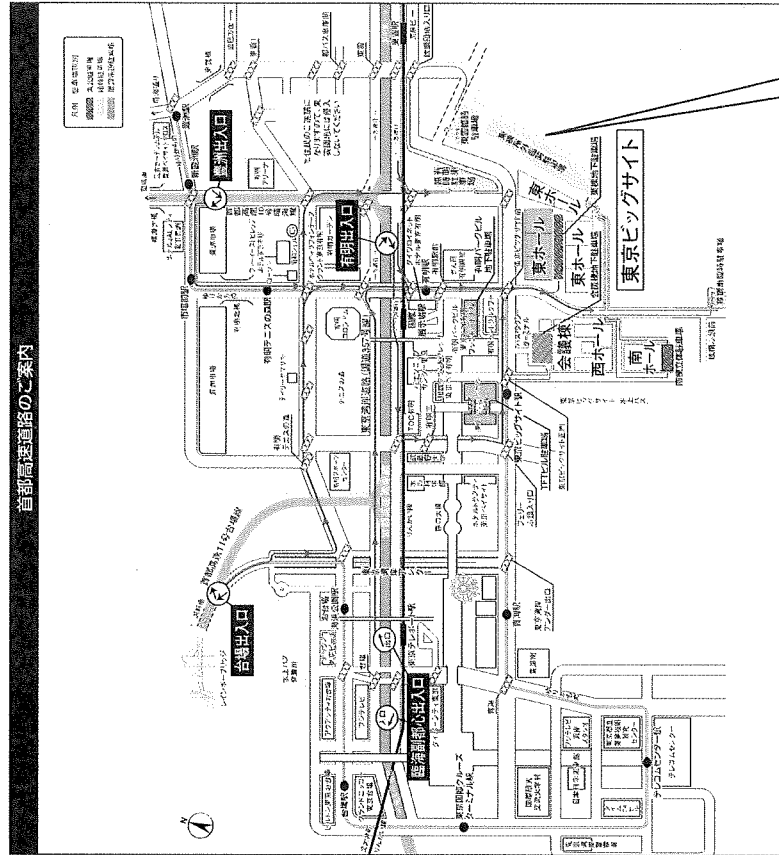
- ◆ **リムかい線** 国際展示場駅下車徒歩約7分
 - 大崎駅(UR) → 14分 → 国際展示場駅 → 5分 → 新木場駅 (JR・東京メトロ) ※大崎駅→新木場駅はJR東横線有楽町線直通列車
- ◆ **ゆりかもめ** 東京ビッグサイト駅下車徒歩約3分
 - 新橋駅(JR・東京メトロ)都営地下鉄 → 22分 → 東京ビッグサイト駅 → 8分 → 豊洲駅(東京メトロ)
- ◆ **水戸バス**
 - 日の出駅(有楽町線)下車徒歩約7分 → 約30分 → 東京ビッグサイト(下船徒歩約2分)
 - 東16系(有楽町線)下車徒歩約7分 → 約40分 → 東京ビッグサイト
 - 豊洲駅 → 約20分 → 東京ビッグサイト
 - 都5-2系(有楽町線)下車徒歩約7分 → 約40分 → 東京ビッグサイト
 - 門19系(有楽町線)下車徒歩約7分 → 約35分 → 東京ビッグサイト
- ◆ **都営バス**
 - 東16系(有楽町線)下車徒歩約7分 → 約40分 → 東京ビッグサイト
- ◆ **空港バス(ラムジンバス)**
 - 羽田空港(国際展示場)から約15分 → 東京ビッグサイト
 - 羽田空港 → 約25分 → 東京ビッグサイト
- ◆ **その他バス**
 - JRバス関東



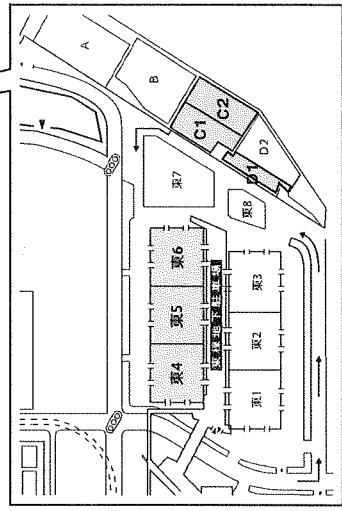
東京ビッグサイトへのアクセス(できるだけ公共交通機関をご利用ください)



交通関係②



- ◆ **車(首都高速利用の場合)**
 - 都心方面から
 - 首都高速11号台場線・レインポートブリッジ経由 → 台場ランプから約5分
 - 横浜・羽田方面から
 - 首都高速湾岸線 → 臨海副都心ランプから約5分
 - 首都高速10号晴海線 → 豊洲ランプから約5分
 - 千葉・習志野方面から
 - 首都高速湾岸線 → 新明ランプから約5分
 - 首都高速10号晴海線 → 豊洲ランプから約5分



交通関係③

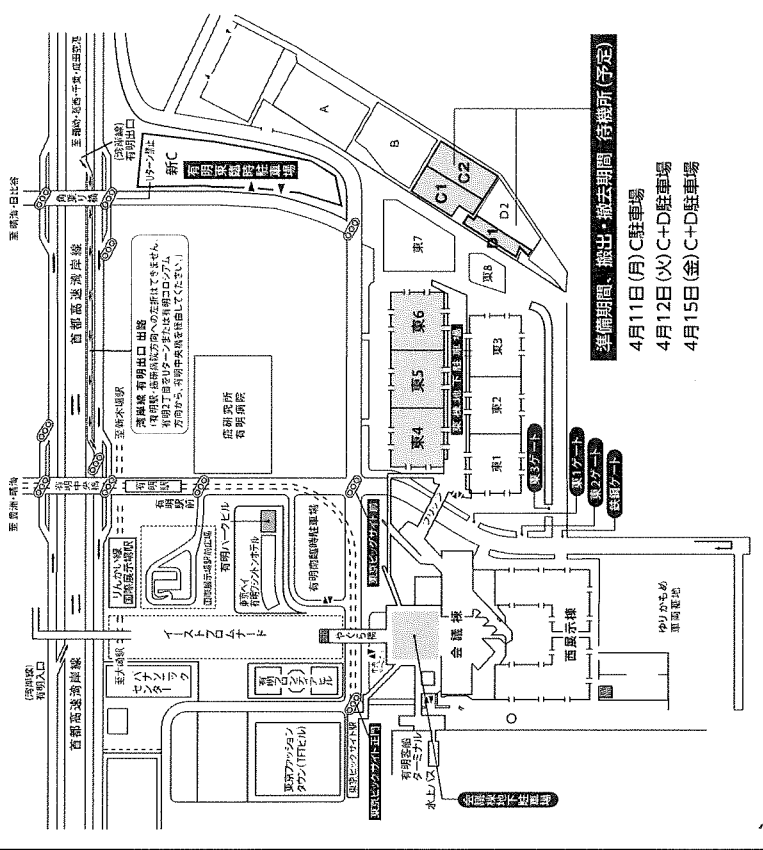
会場周辺駐車場

駐車場名	収容台数	高さ	営業時間	料金
① 東横地下駐車場	189台	2.1m	8:00~22:00	普通車: ¥250/30分 1日最大: ¥2,000
② 会議棟地下駐車場	62台	2.5m	8:00~22:00	普通車: ¥250/30分 1日最大: ¥2,000

※夜間の留置はできません。

※東京ビッグサイト 駐車場は、当日使用できない駐車場もありますので予めご了承ください。

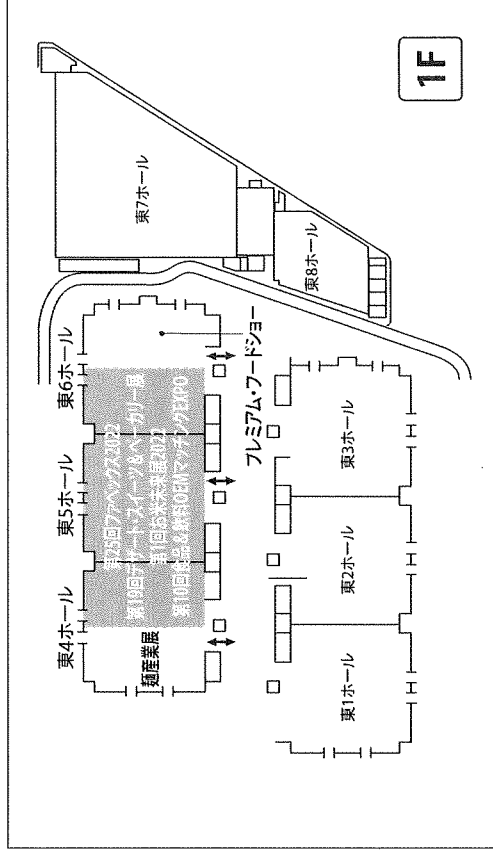
駐車場のご案内



会場全体構成

東横地下(東4~東6ホール)

ホール面積	25,690㎡ (東4ホール 8,670㎡・東5ホール 8,350㎡・東6ホール 8,670㎡)
床面	コンクリート 床耐荷重5t/㎡ アンカーボルト打設可 口径16mm以下(シールド深さ60mm以下) 心棒打込式(ホールインアンカー) アンカーのみ使用可
天井高	17~31m
幅出入口	間口7.2~10.0m 高さ4.9~8.0m
ビット	展示ホール内 電気ビット(1φ105V、3φ210V) 臨時電話(CATV端子盤) 機械ビット(ガス取出口・給排水・冷却水・圧縮空気配管スペース)が6m間隔で交互に設置
照明	水銀灯400ルクス



運営・全体日程

展示会の運営について

主催者企画・特別セミナーの運営、ならびに展示会全般に関わる広範囲の来場者に対する接待や来場者サービスなど、各種会場内の設備および会場運営に関する対応をさせていただきます。

設備やリース・レンタル品などについてのお問い合わせ、電気・ガス・水道などの工事関係および時間外作業・出勤の申請・整備等に関する事項についても対応いたします。

お問い合わせ先

展示会全般に関するお問い合わせ

展示会事務局
 Email: bs@nissyoku.co.jp
 TEL.03-3537-1077

施工、工事関係、リース・レンタル品に関するお問い合わせ

日本食糧新聞社
 Email: art2@nissyoku.co.jp
 TEL.03-6407-2671

※会期中は東5ホール運営事務局にて対応します。

全体日程

準備期間	2022年4月11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)
準備期間	7:00~18:00 主催者工事(搬出し・重機小回設置他) 7:00~18:00 4小間以上の出展社搬入・装飾工事 13:00~18:00 1~3小間出展社搬入・装飾工事 ※17:00 ホール内車庫乗り入れ時間	8:00~18:00 主催者工事 8:00~18:00 出展社搬入・装飾工事 ※8:00~ 電気使用可 ※14:00~ 給排水使用可(予定) ※13:00 ホール内車庫乗り入れ時間	8:00~ 出展社入場開始 10:00~17:00 開場	8:00~ 出展社入場開始 10:00~17:00 開場	8:00~ 出展社入場開始 10:00~17:00 開場
開場	18:00~22:00 規定時間外作業(要申請) 18:00~22:00 規定時間外作業(要申請) 22:00~翌朝 有料残業(要申請)	18:00~22:00 規定時間外作業(要申請) 18:00~22:00 規定時間外作業(要申請) 22:00~翌朝 有料残業(要申請)	18:00 出展社退館 18:00~翌朝 有料残業作業(要申請)	18:00 出展社退館 18:00~翌朝 有料残業作業(要申請)	17:00~21:00 搬出・撤去作業 17:00~ LPガス供給停止 17:30~ 給排水・電気供給停止
撤出・撤去	※12:00~ 展示品・商品撤出申請 トラックヤードへ引き込み開始(予定)				

入退場時の車両経路(概略)

入退場口：各ホール正面入口/トラックヤード側出入口

入退場時間：入館時間 全日共 8:00~ / 退館時間 全日共 18:00まで(最終日を除く)

※上記時間外での入退場および搬出搬入等の作業を行われる出展社は、東5ホール運営事務局または出展社、関係者受付にて申請手続き後、入場許可いたします。

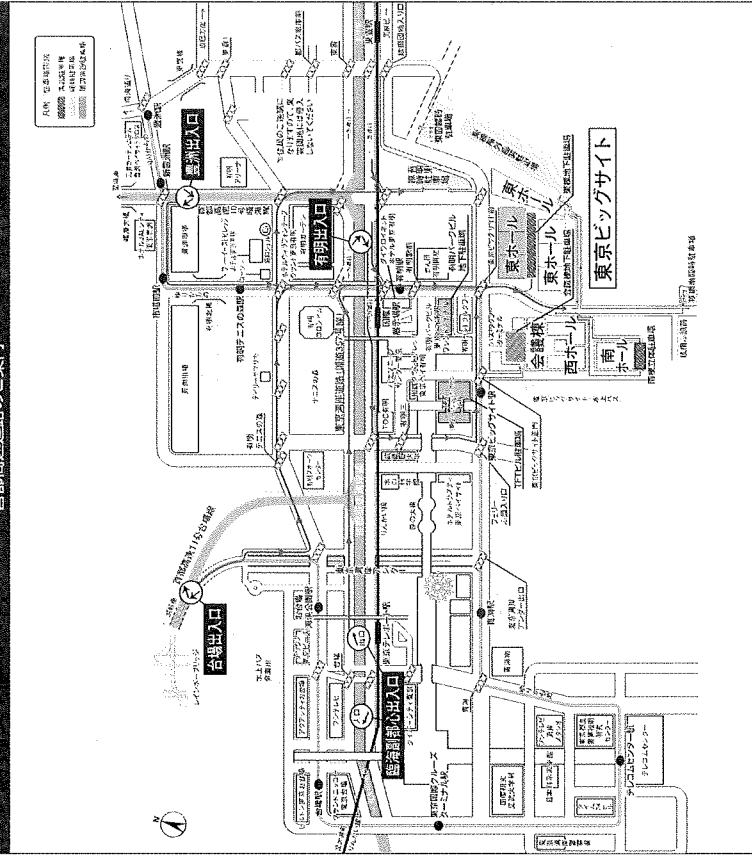
※会期中のホール内へ入館する際は必ず「出展社IDパス」を着用してください。

※主催者は新型コロナウイルス感染者が出た時の是認措置のため、展示会場内に入る全ての人の連絡先を記録するよう義務づけられています。会場内に入りする全ての方(出展社・運営スタッフ・施工会社など含む)は、毎日新型コロナウイルス対策カウンターにおいて、検温・連絡先の登録いただくようお願いいたします。

搬入・搬出経路図

車庫搬入・搬出経路

自前高速道路のご案内



搬入・搬出時の車両経路

搬入・搬出時の車両経路は東京ビッグサイトと調整後、改めて出展社にご案内をさせていただきます。



搬出要領

4月15日(金)の搬出車両は東横屋外待機場を経由していただき、「検温」・「入館登録」を行い順番にトラックヤードにご案内させていただきます。

※展示品・商品搬出車両を優先してトラックヤード・ホール内に誘導します。

※直接トラックヤードに入庫することはできません。

※トラックヤード、東横屋外待機場が満車の場合は近隣の有料駐車場をご案内することがあります。予めご了承ください。

搬出時間

搬出・装飾撤去期間および時間	4/15(金) 17:00～21:00
----------------	---------------------

搬去時のトラックヤード車両進入可能時間

展示品・商品	4/15(金) 8:00～21:00(予定) 東横屋外待機場にて「入館登録」「検温」後→トラックヤードへ(先着順に誘導)
装飾・工事会社	4/15(金) 17:00～21:00(予定) 東横屋外待機場にて「入館登録」「検温」後→トラックヤードへ(先着順に誘導) ※17:00以前は展示品・商品搬出が優先のため、トラックヤード及びホール内に車両進入を行う事はできません。 ※東横屋外待機場は8:00より利用可能です。

東横屋外待機場の搬入・装飾作業に関する注意事項

- 4月15日(金)17時閉場後は、出展物の搬出と装飾物の撤去および裏付け作業を完了してください。なお、21時までは必ず作業を完了してください。
- 4月15日(金)17時閉場後は列年多くの搬去車両が集中するため、より安全な搬出・撤去作業を実施するため、搬入出庫面通行許可証の種類によってトラックヤードおよび臨時駐車場(車両待機場)への車両進入時間の区分を設けました。それぞれの区分によって車両進入可能時間が異なります。ご注意ください。なお、ホール内への車両進入は会場内の安全確認を行った上で、ホール内へ誘導いたします。車両の移動は警備員の指示に従ってください。また作業車両は積み込みが終了次第、速やかに場外へ移動をしてください。

展示品の安全管理

事務局では警備会社に委託し会場全般の安全管理にあたりますが、小間内の展示品の保護や管理は出展者の責任において行ってください。
※出展小間を離れる際は貴重品やPC等の管理に十分注意してください。

搬入要領(準備期間中・会期中)

準備期間中にトラックヤード、ホール内に車両進入を行う場合は東横屋外待機場を経由していただき、「検温」・「入館登録」を行い順番にトラックヤードにご案内させていただきます。

※直接トラックヤードに入庫することはできません。

準備期間

4月11日(月)	7:00～18:00	ホール内への
	13:00～18:00	車両の搬入は17:00まで
4月12日(火)	8:00～18:00	ホール内への車両の搬入は13:00まで

※上記日曜で小間の搬入および装飾・準備が難しい場合は、事前に4層合同施工窓口へご相談ください。

搬入・装飾期間中の注意事項

- 搬入作業車両はフロントガラスに搬入出庫面通行許可証を必ず掲示し、指定のゲートより警備員の誘導に従い会場内に進入してください。
- 車両につき1枚の搬入出庫面通行許可証が必要です。
- トラックヤードに車両進入を行う場合は必ず東横屋外待機場で整理券を受け取り、車両進入を行ってください。
- 各ホール内への車両乗り入れは、4月11日(月)は17時まで、4月12日(火)は13時までとします。上記以降の時間は、ホール外へ車両を移動してください。なお、トラックヤード車両可能時間は最大60分(予定)以内でお願いたします。
- 展示ホール内での喫煙は禁止されています。展示ホール外の指定の場所での喫煙を行ってください。
- 18時以降に作業を継続される場合は、必ず会場内事務所に時間外作業届を提出してください。残業は18時から22時までの時間内に作業を完了してください。22時以降の残業については、1時間につき¥20,000(税別)の管理費をいただきます。
- 設置最終日の4月12日(火)は事務局より準備の進捗状況を確認の上、最終清掃等の作業を行います。17時までに小間内におけるすべての作業を完了し、小間内で発生したゴミは必ず出展者の責任においてお持ち帰りください。
- この搬入・装飾期間中には、電気・電話・給排水設備

〒135-0063 東京都江東区有明3-10-1
東京ビッグサイト 東横展示棟 _____ ホール
[第25回 アパベックス2022]
[第19回 テキサスオーストラリアカー展、カフェ&ドリンクEXPO]
[第1回 お米未来展2022]
[第10回 食品&飲料OEMマツダEXPO]会場内
小間番号 _____ 出展社名 _____
受取人氏名 _____
TEL: (受取人携帯電話番号) _____

⑧ 搬入・搬出につきましては、各出展社にて任意に輸送業者をご手配いただけます。

会期中の搬入

会期中の車両による出展物の搬入・搬出および移動は原則としてできません。
ただし、出展物の故障・破損や異状材料・印刷物・什器消耗品の補充等やむを得ない場合、トラックヤード入口にて「臨時駐車証」の発行を受けた後、駐車スペースがある場合、一時的に駐車を許可いたします。(最大2時間となります。)
2時間を超えた駐車を行った場合は、駐車料金1台あたり¥10,000(税別)を全期終了後ご負担いただきます。

出展社IDパス・搬入出車両通行許可証

重要 開催期間中の出展社IDパスの活用

搬入時から会期中を含む会期中は、盗難等の事故防止のため、会場への入場の際に展示会事務局が発行する出展社IDパスの活用をお願いいたします。

出展社IDパスの意用がない場合は、会場管理の滞りによりご入場をお断りする場合がありますので、各出展社とも従事される関係者全員に出展社IDパスの活用を徹底していただきたいと思います。

なお、出展社IDパスは使い回しをされないようにお願いいたします。

出展社IDパス(搬入出車両)

【出展社IDパス基本配布】

出展社IDパスは、**出展小間数×5枚**の基本枚数を、特別招待状の基本枚数と一緒に事務局より送付します。基本枚数は出展社説明会前後に順次発送予定です。

※追加の出展社IDパスの事前送付は**今年から実施しません**。予めご了承ください。

【出展社IDパス追加発行希望の場合】

追加の出展社IDパスは、**会場受付登録所にて4月11日(月)～15日(金)の間、必要枚数を発行いたします**。

発行の際、名刺による所属確認をさせていただきます。

重要 搬入出車両通行許可証

4月11日(月)・12日(火)の搬入および4月15日(金)の搬入出車両の乗り入れの際には、搬入出車両通行許可証が必要となります。搬入出車両通行許可証は車両のフロントガラスに掲示してください。

なお、**搬入出車両許可証のデータ(サイズA4版)**は、3月中旬頃に展示会事務局より、メールにてお送りいたします。

搬入・搬出で車両を使用する出展社は必要枚数をプリントアウトしてご利用ください。また、関係先への配布の徹底をお願いいたします。

※思惑を強力回避システムな搬入・搬出作業を行うため、人的輸送を目的に使用される乗用車等の車両は、隣接の駐車場に駐車をお願いいたします。

※明らかに宅配業者による搬入と判明できる車両につきましては、ゲートにて行き先および宅配業者を確認後、ゲートからの進入を許可いたします。この際、荷物の受け取りができるように必ず受け取り担当者を自社工場内に待機させていただきます。

会場管理①

会場内でのあらゆる事故を未然に防ぎ、この展示会が円滑に行われるように事務局は管理体制に万全を尽くしますが、出展社は以下の点について十分留意してください。事務局では、会場保安対策として警備員を配置する等、誠意をもって会場全般の管理にあたります。万一事故が発生した場合は、直ちに東5ホール運営事務局まで围り出してください。

会場 実演によって隣接する出展社等から苦情が出た場合、ならびに会場の保安・管理・秩序の維持・来場者の安全のために支障があると認められる場合については、出展社に必要な対策を要請することにも実演の中止または制限を求めることがあります。

音響機器の運用 近隣出展社の商談の妨げとならないよう、マイクやAV機器等を用いて説明を行う場合は音響規制を実施します。近隣の出展社より音響の変更を求められた場合は、音響の制限やスピーカーの向きの変更またはデモンストラーションの中止や改定を求められることがあります。

有線式マイクについて 会場内でマイクを使用する場合は、**有線式マイク**フォンを使用してください。演説の都合上、やむを得ずワイヤレスマイクフォンを使用する場合は必ず予備の有線式マイクフォンをご用意ください。ワイヤレスマイクフォンの利用にあたっては、出展社間や他の展示会などの会場周辺の通信機器と混線するおそれがあることを事前に、出展社の責任において使用してください。

会場内でのゴミ 来場者にカゴ・商品見本やその他の宣伝物を配布する場合は、必ず自社の小間内で行い通路を汚染しないようにしてください。

来場者の販売促進 来場者に販売促進用および消費動向を探るためのアンケートを行う場合は、必ず自社の小間内で行ってください。上記の行為に関して事務局が必要であると認めたとときは、その配布制限または行為を禁止することがあります。

展示物の搬入 展示装飾工事の施工に際し、装飾資材の廃材やカーペットのはぎれ・閉鎖した空箱等や展示品・装飾物の撤出および搬去に伴う小間内の廃材等は、出展社の責任においてお持ち帰りください。

会場に設置した場合は、事務局よりその処理に要した経費を後日実費請求させていただきます。また、廃材の処理を事務局指定の清掃業者に委託することも可能です。(詳細はP30に記載のオプションサービスをご覧ください)

残材の処理を依頼された出展社は、ゴミを燃えるゴミ(燃えないゴミ)・ビン・カン(段ボール)等に分別し、ゴミ表示を明確にして閉鎖後に小間の通路側に分りやすく置いてください。小間に残留しているものやゴミ表示を明確にしていないものに関しては、処分いたしますのでご注意ください。

ゴミ専用ポリ袋は各出展社にてご用意をお願いいたします。なお、突刺・試飲で発生したゴミはゴミカートに、廃油は廃油缶にお捨てください。ゴミカートおよび廃油缶は、会期中のみ各ホール背面側の搬入シャッター前に事務局にて設置します。

注意 油脂類は絶対にビッドに流さないでください。ビッド内部が汚れた場合は、該当する出展社に清掃費用を請求させていただきます。

名刺用 台紙
4展合同施工窓口 (NHK7-1) 〒151-0063 東京都渋谷区宮前1-1-147 受付時間 [平日] 9:30~18:00
Email:art2@nissyoku.co.jp **TEL.03-6407-2671** FAX.03-6332-9394

会場管理②

はかしの禁止(安全確保のため)
事務局では災害時の来場者と出展者の安全確保をともに、会場管理をおこないます。

通用口・避難口・消防設備等の使用障害となる付近には、準備期間中・開催期間を通じて物は置かないでください。

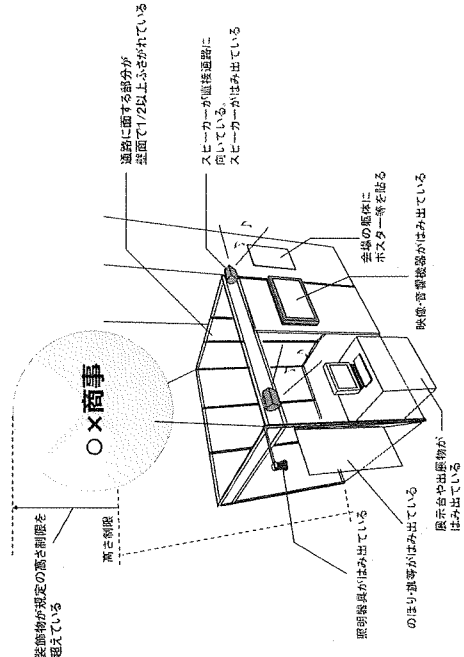
また、**自社小間からはみ出した表飾・展示・実演準備は厳禁とします。必ず自社小間内で展示・実演を行ってください。**無断で自社小間以外のスペースの利用を主催者が確認した場合は、撤去させていただきます。

レンタル倉庫

小間内に置ききれない展示品・パンフレットのストック・什器等は、レンタル倉庫をご利用ください。レンタル倉庫をご希望の出展者は、**提出書類【C-2】レンタル倉庫・レンタル冷蔵・冷凍倉庫申込書**に必要事項をご記入の上、**3月17日(木)**までにご提出ください。なお、致し方がございますのでご希望に添えない場合もございます。予めご了承ください。

重要 規定違反小間の例

展示物および表飾物の高さ・壁面構造・天井構造などの規制については、**施工中に事務局最が巡回し点検します。**規制に違反している場合には、**現場で構造を変更していただきますので予めご了承ください。**



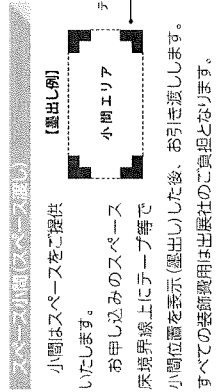
展示装飾①

小間の構造
「フェアベックス」|「デザート・スイーツ&ベーカリー展」|「お米未来展」の出展小間は、すべてスペース選定です。

隣接する小間がある場合はその境界線部分に必ず**△**自社で壁を建ててください。

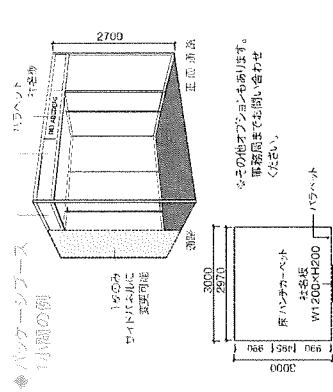
小間規格 (1小間の単位)
9.0m(W3.0m×D3.0m×H2.7m)

※「食品&飲料OEMマッティングEXPO」は別途ご案内いたします。



デザート・スイーツ&ベーカリー展
システムユニット・床・壁・社名板等をオプションで必要とされる場合は、**提出書類【C-4】表飾資材(システムユニット)追加申込書【C-5】表飾資材(床・壁面・社名板)追加申込書**にご記入の上、**3月17日(木)**までにご提出ください。

デザート・スイーツ&ベーカリー展
●パッケージジース(有料)の基本設備・装飾について
1~3小間以内で、基本設備を揃えたセットです。システム/パネル・パラベット・社名板(1社1枚)・カーベット(色選択可)が含まれます。



提出期限 3月17日迄

●パッケージジースをご利用の出展者は、**提出書類【C-3】パッケージジース申込書**に必要事項を漏れなくご記入の上、**3月17日(木)**までにご提出ください。

小間の正面(パラベット)に社名板(チレンボード):
W1200mm×H200mm 統一書体文字(ゴシック体)を設置します。上記以外はオプション(有料)となります。

パッケージジースの仕様

- パンチカーベットの仕様に不適合な場合は、プレーのパンチカーベットをご用意します。
- 隣接小間との仕切(サイドパネル)および間仕切り(φ40)を各小間相互の境界に高さ2,700mm、4mm厚のサイドパネル(システムパネル/白色・塩ビシート貼)の小間仕切を設置します。また、2小間以上の場合はパネルを2,970mm間隔で設置します。なお、この小間仕切(サイドパネル)およびボールの移動・除去・変形等はできません。
- 2小間以上の場合は、その中間パネルは設けません。
- 角小間の場合は、通路側の壁面はパラベット仕様になります。サイドパネルへの変更を希望される出展者は、**提出書類【C-3】パッケージジース申込書**にご記入の上、**3月17日(木)**までにご提出ください。
- 「食品&飲料OEMマッティングEXPO」は出展小間の仕様と異なり、別紙専用提出書類【C-3】OEMパッケージジース選定書をご記入の上、**3月17日(木)**までにご提出ください。

デザート・スイーツ&ベーカリー展
●パッケージジースは展示会全体の調和、美観の向上および施工に伴う廃棄物の減少促進のため、システムパネルを使用いたします。展示および装飾については、下記事項にご留意の上で施工を行ってください。

- 1 パネルに直接釘や鉄等を打つことができません。
- 2 パネル壁面およびボールには、ポスターや装飾資材パネル程度を両面テープで貼り付けたり、カッティングシートを貼付することはできませんが、撤去時に必ず出展社において現状回復を行ってください。

展示装飾 2

- パネル壁面およびポール自体への加工、切断はできません。
- パネル壁面およびポールへの照明器具（スポットライト等）の取り付けには、クリップ式のものをご使用ください。なお、ビス・ネジ等による取り付けはできません。
- パネル壁面にはポールの材質や強度等により、直接展示物や装飾物等をもたせかけないでください。
- システムパネルはリース品ですので、出展社による損傷については併せてお取り扱いいただくこととなりますので、取り扱いには十分ご注意ください。

小間壁面

事務局では、出展計画から小間の装飾および会期中のブース運営・試食・試飲サービス等の作業を一括でサポートさせていただきます。別紙の「小間サポートサービスのご案内」にて説明しておりますので、お気軽にご相談ください。

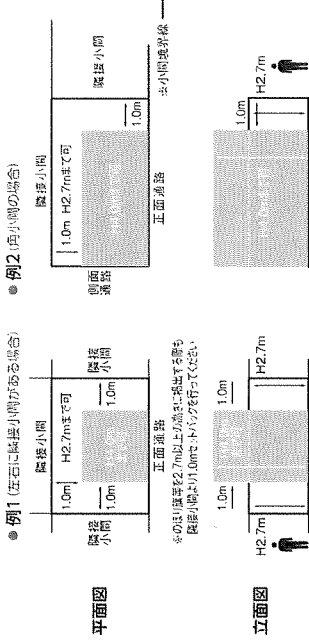


主催者または事務局が安全管理を確認できない場合は、作業を一時的に中断していただくことがあります。また、事故が発生した際は速やかに事務局まで状況報告を行ってください。

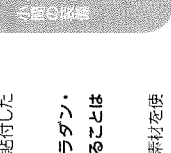
- 小間内で脚立等を使用した高所作業を行う際は必ずヘルメットや安全帯を着用し安全な作業を行ってください。
- 台板・しなベニヤ、プリントベニヤは厚さに関係なく湯着加工による防火性能を有したもので、表面に湯着済令消防法施行規則第4条の4に規定する防火表示されたものを使用してください。
- 防火合板には防火性能を有するものを使用し、布または紙類に「防火ラベル」を貼付してください。ただし、薄い布紙を防火合板に全面密着して使用する場合は差し

展示装飾 3

各小間の外壁および看板・展示装飾物の高さ、床面より2.7mを限度とします。ただし、隣接する小間の境界線から1.0m内側の装飾物（出展物を含む）の高さは4.0mを限度とします。（側面通路に面する部分および建物の壁に隣接する面については、原則として4.0mの高さまで認められます。）



- 四方向が通路に面している小間（島小間）の高制限は4.0mです。内側に1.0mセツトする必要がある装飾品を3.0m以上の壁面や装飾物（出展物および装飾物）を設置する場合は、所轄消防署の指導により煙感知器等の消防設備の設置を義務付けられる場合があります。高さ3.0m以上の壁面や装飾物および出展品を設置する出展社は、提出書類【A-2装飾内容確認書】に高さをご記入の上、小間内平面図と立面図（高さが明記されたもの）を添付し、3月17日（木）までにご提出ください。
- 煙感知器等の消防設備が必要となる出展社についてはご連絡いたします。
- 煙感知器工事代金の支払いはご滞りいたします。
 - ※設置料金 煙感知器1台 ¥30,000 (税別)
 - 代金につきましては会期終了後にご請求いたします。



展示装飾④

- 小間内には避難通路を最低方向は設けてください。
- 通路に面する部分は、小間の一辺の長さの1/2以上開けなければなりません。なお、会場全体側に面する壁面部分はこれには該当しません。
- 通路面は外側からできる限り見やすく、クローズする場合はパネル面やベニヤ板等を直接露出させたりせず何らかの装飾を施してください。

※通路から見切れる、木工パネル表面はベニヤ面の露出することが無いように表具等で処理をお願いいたします

- アース内において四方を壁で囲まれた構造(廊下、ストロップ)がある場合、所轄消防署の指図により、出入口とは別に避難導線を設けていただく場合があります。

天井下部工事の注意

消防署の指図により、造形物を天井張りしにしたり屋根等を設けることは、原則として禁止します。ただし、遮光・遮音・断熱または防塵等の措置を講じなければ出展物の持つ効果が活かされないまたは低下する等の、展覧目的が果たされない場合のみ、天井または屋根の設置について(株)東京ビッグサイトとの協議の上、認められる場合があります。

小間内に天井および屋根を設置する場合、消防設備(煙感知器・スプリンクラー等)の設置が必要となる場合があります。また、小間内平面図と立面図(高さ)が明記されたものを提出書類[A-2装飾内容確認書]に添付の上、3月17日(木)までにご提出ください。なお、無許可の場合は撤去を命じられることがありますので、ご注意ください。

天井下部工事

小間内の造形物は、自立式構造にしてください。天井等から支えることは禁止します。

床面工事

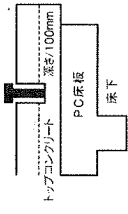
- 小間内の床にカーペットを敷く場合は、弱粘の両面テープで固定させてください。ボンドなどの接着剤は絶対に使用しないでください。

- 小間施工上、床にアンカーボルトの打ち込みを必要とされる場合は有償となります。
- 各ホール内の床面・壁面・柱面に、コンクリート打またはドラフトビス打込みはできません。
- 展示会場の現状回復については、各出展者の責任において行ってください。

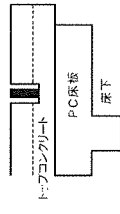
- アンカーボルト等の床工事が必要とされる場合は、提出書類【C-10床面工事承認申請書】および使用本数と使用場所を明記した図面を、3月17日(木)までにご提出ください。会場の構造上、アンカーボルトの打ち込みができない場合があります。なお、現場工事にあたっては4展合同施工窓口の承認と工事許可が必要です。

アンカーボルトの施工

アンカーボルトφ16mm
ボルト打込み60mm以内



現状回復(復旧)



ホールインアンカーは会場終了後床面(コンクリート面)と水平になるよう、必ずサンダーにてボルトの頭部を切断してください。ハンマーによる打ち込みやガス溶接は禁止します。また、アンカー打ち込み時に際して床復旧協力費¥1,300(税別)/本を出展社にご負担いただきます。後日、事務局より請求させていただきます。

ピット周辺200mm以内にアンカーボルトの打ち込みを行う事はできません。ピット直近へのアンカーボルトの打ち込みや、アンカーボルトと引き抜きまたはボルト頭部の残りが確認された場合は、後日追加補修費用として¥5,000(税別)/本をご負担いただきます。

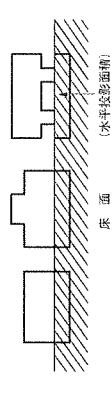
展示装飾⑤

重量物の展示制限

展示ホールでは施設構造上、重量物展示に際して一部制限がありますので、以下の設置方法および養生方法を確認の上、出展物を配置してください。

重量物の設置制限

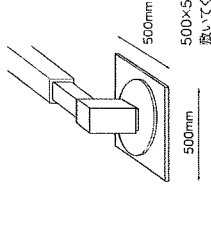
- 展示物単位重量を展示物の水平投影面積で割った数値が5t/mを超えた場合は、設置できません。



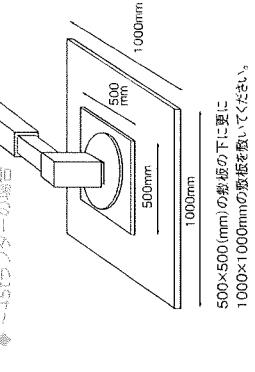
吊り下げクレーンの制限

- 吊り下げクレーンは45t(ラフター)クレーン以下とします。
- ピット蓋上およびその付近にはアウトリガーベースを載せないでください。
- サイズ別アウトリガーベースの載生方法は以下の通りです。

〜35tラフターの場合



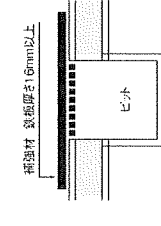
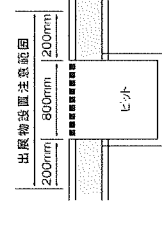
〜45tラフターの場合



ピットおよびその周辺部(ピット)の制限

- ピットおよびその周辺部(ピット)端部から200mmまでの範囲内で展示物の全重量を支えることや、ピット上で集中荷重を受けることはできません。ただし、3t/m以下の荷重は別とします。

- また、ピットおよびその周辺部に単体の総重量が3t以上の出展物を設置する場合は、下図の要領にて補強を行ってください。



※出展物影響範囲内をカバーするように補強材の敷板を設置してください。

電気工事①

全出展社提出 ▶ A-2 | 提出期間 ▶ C-6 | 提出期限 ▶ 3月17日迄

作業上の注意

- 1** 作業は小間内で行い、小間前の通路・搬入出口・非常口・消火器付近に装飾材料や廃材等を集積しないでください。展示装飾および出展物を、会場の天井・柱・壁等から吊り下げたりもたせかけたりすることは禁止します。
- 2** 装飾施工および撤去作業の際に発生した廃材や屑等は、施工者(出展社)が必ず持ち帰ってください。廃材を展示会場およびその周辺に残棄した場合は、処理費用のほかに場合によっては他の利用者(他の出展社や次の展示会場使用者)に与えた営業上の損害も含めて弁償していただくこともありますので十分ご注意ください。
- 3** ホール内では全面禁煙です。喫煙は東京ビッグサイトが指定した場所で行ってください。
- 4** 工事に際し火気および危険物を使用する場合は、消火器を設置するとともに周囲の小間の作業状況等、安全を確認してから行ってください。
- 5** 染火しやすい塗料等の持ち込みは、作業に必要な最小限の量とし容器は必ず密栓してください。壊った塗料

会場内の一般照明、展示装飾用電源

ホール内の天井照明は、400ルクスでHIDによる設備です。展示用の供給電源は、申込容量に基づき開閉器にて設置します。

小間内で電気を使用する出展社は、3月17日(木)までに提出書類【C-6電気供給工事・電力使用申込書】にご記入の上、ご提出ください。小間への供給電源は、事務局指定工事会社が申込容量に応じて出展社が指定する位置まで会場内電気供給工事を行います。

料(危険物)は毎日持ち帰ってください。

- 6** 退出の際には、責任者により自社小間の電源スイッチ(メインスイッチ)を必ず切ってください。
- 7** 樹立での作業の際は、ヘルメットを着用していただき、最上階での作業は危険ですので、行わないでください。

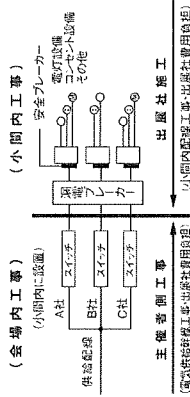
装飾用電源の取扱い

主催者設備および基礎小間の施工は、事務局が行います。各出展小間の装飾業者の選定は自由ですがその他の内容等の確認を行うため、小間内装飾図面(平面図・立面図)および提出書類【A-2装飾内容確認書】にご記入の上、3月17日(木)までにご提出ください。

展示装飾に関する注意

本展示会は展示会場を利用した展示会です。会場内にほかの展示装飾業者が設置している場合があります。そのため食品の展示・試食・試飲・販売を行う出展社は、衛生対策に十分注意した展示計画(例:展示品等にはカバーを設けるなど)にて実施をお願いいたします。

※夜(24時間)送電を希望される出展社は、その旨を申込書にご記入ください。



電気工事	工事先	負担金
会場内工事 (電気供給幹線工事)	主催者側工事	¥8,800(税別)/1kW (幹線工事費・電気使用料含む) ※100V・200Vはそれぞれ別々に電気容量を計算
小間内工事 (小間内配線工事)	事務局指定業者 (レンタル照明器具含む)	¥2,200(税別)/1kW ※レンタル品料金は別途提出書類C-7参照
	自社手配	各出展社が、自社手配の電気工事業者にお支払い

電気工事②

全出展社提出 ▶ C-6 | 提出期間 ▶ 3月17日迄

- 1** 電気供給幹線工事(会場内電気工事)は事務局が小間内出展社指定の位置までを行い、メインスイッチ(事務所設置の開閉器)を設けます。メインスイッチは原則として各小間一カ所とします。
- 2** 電気供給幹線工事(会場内)費は出展社に負担していただきます。
- 3** 電気使用料は、1kWにつき¥1,800(税別)とし、1kWにつき¥7,000(税別)・100V/200Vとも同料金

です。以下、1kW超過ごとに¥7,000(税別)ずつ加算されます。100V・200Vをそれぞれ申し込んだ場合は、会場内幹線工事費はそれぞれ別途負担していただきます。

使用容量	会場内幹線工事費	電気使用料	合計金額
0~1000W	¥7,000(税別)	¥1,800(税別)	¥8,800(税別)
1001~2000W	¥14,000(税別)	¥3,600(税別)	¥17,600(税別)
2001~3000W	¥21,000(税別)	¥5,400(税別)	¥26,400(税別)
3001~4000W	¥28,000(税別)	¥7,200(税別)	¥35,200(税別)
4001~5000W	¥35,000(税別)	¥9,000(税別)	¥44,000(税別)

電気供給幹線工事

東京ビッグサイトの会場利用規約政定と工事上の安全面を考慮し、送電開始時間を要しております。送電は各出展小間の装飾(準備)の進捗状況および安全確認を行った上で開始いたします。電気供給時間は、原則として8時から18時までとします。

送電期間	送電時間
4月12日(火)	8:00~20:00
4月13日(水)・14日(木)	8:00~18:00
4月15日(金)	8:00~17:30

※供給期間より前に送電はできません。
※24時間送電をお申し込みの場合は夜間も送電します。

退場の際は、必ず小間の照明スイッチを切ってからお帰ってください。
また、冷蔵庫を使用の場合はスイッチ操作にご注意ください。

電気工事③

小間内電気工事業者(小間内工事)

小間内電気工事業者については、各出展社で規定することができます。提出書類(C-6電気幹線工事・電力使用申込書)に電気工事業者を必ずご記入の上、3月17日(木)までに提出してください。なお、事務局指定工事業者で照明器具等を希望される場合は、提出書類(C-7レンタル照明器具・小間内配線工事申込書)にて3月17日(木)までにお申し込みください。

※ 食品&飲料OEMマッティングEXPOは全ての電気工事を事務局にて一括で行います。

保安整理

会期中における小間内での事故防止と事故発生時の対応は、出展社および小間内電気工事業者にてお願いいたします。

使用状況の点検

- 1 電気事故の発生を予防するため、随時事務局員や監督官公署の検査員が小間内電気設備およびその実況状況を点検いたします。
- 2 点検により不良材料や不良箇所等が発見した場合は、出展社または電気工事業者に対し材料の取り替え・工事内容の変更・改修等を指示し、それが完了するまでは送電を停止することがあります。

保護経路

電源異常および電源事故による停電または電圧低下等の原因で実演出展物を損傷した場合、主催者はその責任を負いません。出展社は各自の責任において実演の際の損傷を防止するため、事前に十分な保護措置を講じてください。

電気工器具の設置

- 1 メインスイッチは事務局で各小間に設置しますが、小間内の機械配置の関係でこれを移設したい場合は、事前に同展台同施工窓口へ届出してください。なお、承諾後の移設作業は出展社の負担で行ってください。
- 2 メインスイッチを紛失もしくは破損した場合、弁償金を納入していただきます。

小間内分電盤

- 1 メインスイッチから分岐し、2回路以上になる場合は分電盤を設けてください。開閉を目的としたカットアウトスイッチの使用は認めません。
- 2 100Vの配線については、1台あたり15A毎に1回路の分電盤を設けてください。

工事材料

- 1 電気工事に使用する材料は、必ず規格適正品を使用してください。
- 2 電気用品取締規程の適用を受ける電気用品については、経済産業大臣の型式承認を受けたマーク入りのものを使用してください。
- 3 電気工事に使用する電線・材料・機材類については、できるだけ日本製品(電気用品取締法に基づいたもの)をご使用ください。やむを得ず外国製品を使用する場合は、法規に基づき許可を得てから使用してください。

電力用照明器具の使用

蛍光灯等の放電管は、高力率(コンデンサ付)をご使用ください。

コードの流し引き

照明器具および実演機器の配線に際しては、Fケーブル以上の電線を流し引きしてください。また、コードの流し引きまたは接続なしのコードの接続は行わないでください。ビニールコードによる配線は禁止します。万一ビニールコードによる配線を行っている小間を発見した場合は、撤去していただきますのでご注意ください。

電線の経路

スリーブまたは圧着端子を使用してください。

電気工事④

電線経路およびケーブル工事の禁止

ネオンの使用は禁止します。スリムライン(エースライン)設置の場合は、トランス器具を必ず設置して使用してください。また、配線は他の低圧配線と絶縁してください。近接する導管材は、難燃材料以上の安全なものを使用してください。

配線

- 1 一般配線は、Fケーブルまたは同等以上の性能を持つケーブルを使用してください。
- 2 床面配線には、必ず金属管工事を行ってください。ケーブル等を床面に直接取付けたリ電話用ケーブル等の保護は禁止します。
- 3 床面配線の敷設使用する管はサイドで堅固に固定し、運行に支障のないようなスロープを設けてください。床下等への配線が多い場合には、ダクト(金属製あるいは片面鉄線張り)で保護してください。

ヒューズ

小間内に設置するスイッチのヒューズは、必ず適正ヒューズを使用し銅線等は決して使用しないでください。

照明器具の設置

- 1 装飾用として蛍光灯や白熱灯等の照明器具を使用し、それらを隠蔽する場合は特に火災予防を考慮した構造とし、材料には必ず不燃材料を使用してください。取り付け方法等については内部が高温とならないよう十分な換気口等を設けたものに限り、その使用を承認します。
- 2 小間内分電盤には電気工事業者と連絡電話番号を記入するか、ネームプレートを貼付してください。
- 3 分電盤の設置場所は出展社・装飾業者・電気工事業者が打ち合わせの上、点検や保守の容易な場所に設置してください。また、それらの配線や器具は正規に固定してください。電気器具の破損したのものやネームプレートの脱落したものは使用しないでください。

危険防止

- 1 施工にあたっては火災・人体および財物への損傷、特に感電事故の事故予防に万全の注意を払ってください。
- 2 電灯・抵抗器・その他熱を発生する器具を設置する場合は、可燃物を加熱する恐れのない位置に設置してください。
- 3 電灯の口金や受口等の充電部は露出させないでください。
- 4 電灯および配線器具は、動搖させたり脱落しないよう適正な方法で支持または固定してください。
- 5 分電盤を小間内通路上に設置する場合は分電盤危険注意標と表示してください。
- 6 メインスイッチからの多分岐配線(タコ足配線)は行わないでください。
- 7 通路付近の低位にスポットライトを掛けることは、事故予防上禁止します。
- 8 配線の際、出展物や装飾物等の下敷にならないよう施工してください。
- 9 白熱灯抵抗器やその他熱を発生する機器は、可燃材と接触したり可燃物を熱する恐れのないように設置してください。また、機器の配置は求場者の危険とならないよう十分ご注意ください。

その他の注意事項

- 1 電気幹線工事申込書提出以後の変更(電気容量・配線計画等)または会場における追加工事は周囲の配線の都合上、お断りする場合があります。
- 2 撤去作業は送電停止を確認の上、行ってください。
- 3 持ち込み機器の漏電にご注意ください。出展社が持ち込まれた冷蔵庫の漏電にご注意している場合は、漏電ブレーカーが自動で作動し、小間内への電気供給を停止することがあります。持ち込み機器を使用する際は、使用する機器の漏電がないことを確認の上、ご使用ください。

共同給排水設備について
調理を伴わない簡易な給食・試飲提供を行う場合は、共同給排水設備(有料:税別¥35,200)で準備を行う事ができます。また、調理を伴う場合は作業内容(カット・煮る・焼く・揚げ等の行為)や提供数により保証所の指導を受ける場合があります。共同給排水設備の利用を希望される場合は、3月17日(木)までに提出書類(C-8A共同給排水設備申込書)をご提出ください。

(共同給排水設備内容) 2槽式シンク、L5手洗い器、消毒液、電気湯沸かし器、作業テーブル
※お申し込みいただいた出展以外の設備利用は厳禁です。

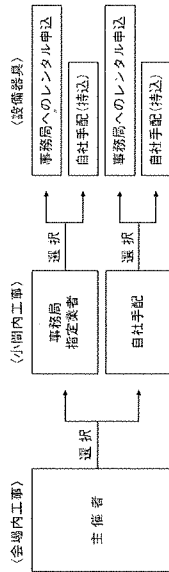
給排水・ガスの供給時間
実演および衛生設備のための小間内に給排水・ガス配管工事が必要な場合は、事務局にて指定する幹線管路に従って小間までの配管工事を行います。この場合の経費は出展社の負担となります。小間内で給排水・ガス配管工事を希望される出展社は、3月17日(木)までに提出書類(C-8B給排水工事・水道利用申込書) [C-9LPガス配管・耐火ボード設置工事申込書] にご記入の上、お申し込みください。※「食品&飲料OEMマッキングEXPO」は全ての給排水工事を事務局にて一括で行います。

	給排水	ガス
給排水・ガス供給期間	4月12日(火)	14:00~20:00
	4月13日(水)・14日(木)	8:00~18:00
	4月15日(金)	8:00~16:30
		8:00~17:00

給排水設備工事(食品&飲料OEMマッキングEXPO)

会場内工事(主催者側工事)	幹線工事および除去費¥74,000(税別) ※水道利用料を含む
小間内工事	事務局指定業者による小間内の配管工事費(撤去作業費¥22,000(税別))
	簡易セトを利用する(提出書類C-8B参照)または自社で手配することも可能です。
	レンタル品を利用する(提出書類C-8B参照)または自社で持ち込むことも可能です。

会場内の給排水取出口から小間までの会場内工事(幹線工事)は事務局にて行います。各小間の給排水の取出しの位置は主体工事前係事務局にて決定いたします。取出し位置のご希望がある場合は3月17日(木)までに提出書類(C-8B給排水工事・水道利用申込書)内のレイアウトをご記入いただくか、図面をご提出ください。事務局で調整後取出し位置を決定いたします。小間内工事(小間内の配管接続工事)については別途事務局指定業者に依頼するか、自社にて行ってください。



給排水設備工事(食品&飲料OEMマッキングEXPO)
断水または水圧低下などの事故のため、実演物その他を損傷する恐れのある場合は保護装置を設備してください。

LPガス配管工事
LPガス配管工事は、事務局指定業者にて事前の設置申し込みを受け付けます。ご希望の場合は提出書類(C-9LPガス配管・耐火ボード設置工事申込書)と小間内配管図面を3月17日(木)までに、必要事項をご記入の上、ご提出ください。ガス配管工事は防災管理上、会場内小間内ともに事務局指定業者にて行います。ただし、危険物申請等の取りまとは事務局と出展社間にて調整を行います。

会場内工事	別途お見積りいたします。
小間内工事	別途お見積りいたします。

圧縮空気使用申込
圧縮空気が必要とするときは所定の様式による提出書類(C-11圧縮空気工事申込書)を3月17日(木)までに提出してください。

圧縮空気
圧縮空気の取り出し口は事務局が小間ピット上(原則として機庫用ピット)に設置(圧縮空気元送)します。原則として、小間内の床下ピットから最も近い小間袖の位置とします。

出展者が行う工事
小間内で必要な配管工事等は出展社が施工してください。必要な場合には事務局へご相談ください。出展社が施工した工事は会期終了後、直ちに自己の責任で原状回復を行ってください。

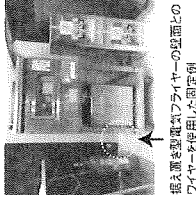
- 会場内工事**
- 圧力6.5kg/cm²以下の圧縮空気が必要な場合は減圧装置を出展社で設けてください。
 - 圧力6.5kg/cm²以上の圧縮空気が必要な場合は、真中配管では供給できませんので、事務局までご相談ください。
 - 乾燥した圧縮空気が必要な場合はエアードライヤーを出展社で設けるようにして下さい。特に、雨天では水分を含んだ圧縮空気が出る可能性がありますので、ご注意ください。
 - 自社小間内にコンプレッサー(オイルフリー)の持ち込みは自由です。

会場内工事(食品&飲料OEMマッキングEXPO)
会場内供給工事費は80,000円(税別)(圧縮空気供給量300ℓ/分以内、小間袖まで)です。工事費は会期終了後、事務局から請求します。
圧縮空気供給量が300ℓ/分を超える場合は、100ℓ/分を超える毎に10,000円(税別)となります。なお、会期中の保守料が別途必要になります。

火気・危険物の取り扱い①

展示品・燃料の火気・危険物の取り扱いについて

- 電気フライヤーの設置についての注意事項 (展示・デモンストレーションを行う場合)
- フライヤー本体の周囲15cm直上100cm以内には可燃物は置けません。
- フライヤーの上部には天井動作や装飾は行いません。
- 通路に面している部分にフライヤーを設置し実演を行う場合は、来場者の安全を十分考慮して出展社の責任において行ってください。
- フライヤーはワイヤー、アンカー、ホリット等で台および床面に固定を行ってください。



電気フライヤーの周囲に可燃物を置かないように注意する様子。

重要 消防署員による現場査察について

4月12日(火)午後(予定)から消防署員による現場査察が行われます。(申請内容と現場に設置してある機器・持込危険物が一致しているかの確認です。)該当する出展社は査察時には申請物品が確認できるよう準備の上、自社小間にて機を一旦停止してください。また、現場査察が終了するまでは、機器の使用は絶対に行わないでください。実演ができなくなります。

禁止行為について

東京消防条例第23条により、会場内での下記の行為は禁止されています。ただし、業務上やむを得ない場合は、事前に事務局で一括して所轄消防署に申請し禁止行為解除承認を受け、指示に従って禁止行為解除の処置を施した行為のみ許可されます。

禁止行為について(会場内)

東京ビッグサイトホール内は全て禁煙となっております。喫煙は東京ビッグサイトが定めた喫煙場所のみ行ってください。

禁止行為について(火気の使用)

「裸火」とは気体・液体・固定燃料を使用する火気器具などで、炎や火花を発生させるものまたは発熱部が外部に露出するもの(多層コンロ・ガスバーナー等)です。また、電気を発熱とする器具が発熱部が赤熱して見えるもの(ただし、発熱部が燃害・風通・室内に面しているトースター・ヘアードライヤー・オーブンを除く)、および外部に露出した発熱部に可燃物が触れた場合、瞬時に着火(表面温度400℃以上)する恐れのあるものも裸火に含まれます。実演・物販・調理等で裸火を使用する予定の出展社は、提出書類[B-2]火気・危険物等使用許可申請書]に内容を明記して、3月17日(木)までにご提出ください。一括して所轄消防署に申請し承認されたものについてのみ許可します。

禁止行為について

なお、裸火の使用を申請される出展社は、小間内に持ち込む全ての使用器具(リース備品を除く)について、該当するカタログまたはスベックの分かる物と小間内図面を必ず3月17日(木)までに提出してください。なお、その際カタログ内に該当する物に封印を付けてください。

禁止行為について(危険物の持ち込み)

「危険物品」とは、東京都火災予防条例施行規則第8条に掲げるものを指します。ただし、当該禁止行為の解除については次の承認要件をもって事前に申請し、消防署長が部服の状況から火災予防上支障がないと認められた場合は、必要最小限の範囲に限り禁止行為の解除が認められます。次頁に該当する場合は、提出書類[B-2]火気・危険物等使用許可申請書]を3月17日(木)までにご提出ください。一括して所轄消防署に申請し承認されたものについてのみ許可します。

禁止行為について(展示品の取扱い)

事務局では、災害時の入場者と出展社の安全確保をともに会場管理を行います。通路・避難口・消防設備等使用の際には付近には物を置かないでください。また、小間からはみ出したの装飾や展示等は撤去していただきます。

火気・危険物の取り扱い②

危険物の基本事項(火気使用の取扱いについて)

- ◆ 火気使用の台、調理用のフライヤー周囲
 裸火使用の台および調理用のフライヤー周囲には金属以外の不燃材(例:モルタル)12mm以上の耐火ボードを設置し、来場者から直接手が届かないように処置をする必要があり。提出書類[B-2]火気・危険物等使用許可申請書]を3月17日(木)までに必要事項をご記入の上、図面を添付しご提出ください。また、施工にあたって事務局での工事をご希望の方はご相談ください。なお、金属以外の不燃材(耐火ボード等)設置工費は、別途お見積りいたします。

- 1 危険物は全出展社の持ち込み台計が、消防法の定める指定数量の5分の1未満とします。ただし、展示または販売のための陳列は承認されない場合があります。
- 2 可燃性ガスは高圧ガス取締法の適用除外となる容器で、かつガス総重量5.0kg未満とします。

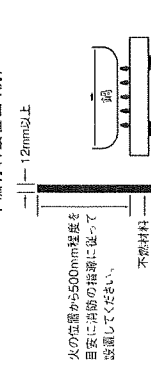
危険物第四類	
特殊引火物	
第一石油類	非水溶性液体(ガソリン・軽油・灯油等)
	水溶性液体(アセトン等)
アルコール類	
第二石油類	非水溶性液体(灯油・洗剤油・軽油等)
	水溶性液体(アクリル酸・酢酸等)
第三石油類	非水溶性液体(重油等)
	水溶性液体(グリセリン等)
第四石油類	ギア油・スズ・ドレム油
動植物油類	食用油

- ※ 危険物の分類、内容に関しては各取組回施工要領にご確認ください。
- ※ 危険物はオイル類やガスその他、アンモニア・印刷機等のインク・複写機の現像液や洗浄液も含まれますので、

これらを持ち込む場合は危険物の持ち込み許可申請書を事前に提出してください。

※ 水蒸気を発生させる発熱はできません。

不燃材料取扱い(例)



- △ 器具の下の床面・裏面も不燃材が必要で、
- △ 器具が倒れないように必ず固定してください。

火気・危険物の取り扱い

全出展社提出 ▶ B-1
提出期限 ▶ 3月17日(金)

- ① 危険物の持ち込みおよび爆火を使用する場合は、小間ごとに適応する消火器(ABC型10号、能力2単位以上)を1本以上配置してください。
- ② 防火責任者のネームプレートを見やすい位置に掲出して監視体制を講じてください。防火責任者氏名を提出書類[B-2火気・危険物等使用許可申請書]にご記入の上、3月17日(木)までに提出してください。
- ③ 危険物の燃焼行為における油量は、容器の80%とさせていただきます。
- ④ 玩具煙火は他の物品を燃やせず、蓋を有する不燃性容器で取り扱ってください。
- ⑤ 液体危険物を取り扱う配管は金属管とし、つぎ手はネジ・フランジ・溶接のいずれかとし、床面に固定してください。
- ⑥ 可燃性蒸気の発生が著しい場合は、当該蒸気を場外の安全な場所に排出する措置を講じてください。
- ⑦ 液体危険物が飛散する恐れがある機器には飛散防止の措置を講じてください。
- ⑧ 可燃性ガス(液化石油ガスに限る)の持ち込みはガス総重量5kg以下をお願いいたします。
- ⑨ 接触や混合発火の恐れがある危険物は、同一場所で行わないでください。
- ⑩ 展示・陳列機器のタンク内の燃料は、必要最小限とします。
- ⑪ 明場時間内に液体危険物の補給は行わないでください。
- ⑫ 輸入危険物品で品名や性状等の不明なものは表示しないでください。
- ⑬ その他危険物品の性状等に応じた安全措置を講じてください。
- ⑭ 火気・危険物を使用する機器は台(テーブル等)に設置する際は台をしっかりと固定してください。
- ⑮ 周囲15cm、上方100cm以内に可燃物を置かないでください。
- ⑯ リースにする電熱器具やガス器具をお申し込みされた場合は、器具を使用する際に必ずリース担当者より使用上の注意や使用方法の説明を受けた後にご使用してください。

- ⑦ 電気ライターを使用して揚げ物を調理する場合は、調理油の温度が急激に上昇した際に燃焼または自動停止する要置付きのものを使用してください。
 - ⑧ 持ち込みの器具は使用前に事前点検を確実に行ってください。
- 提出書類[B-2火気・危険物等使用許可申請書]の提出**
- この届出書は、事務局が一括して所轄消防署に提出し審査をうけます。審査の結果、支障がないと認められた場合のみ許可されます。また、会期中消防署の審査が行われますが、防火管理や危険予防設備が不完全な場合は、設備の改修または使用禁止等が命じられますので予めご注意ください。
- 提出書類[B-2火気・危険物等使用許可申請書]および小間内配置図、立面図を3月17日(木)までに提出してください。**



提出書類[B-2火気・危険物等使用許可申請書]の提出および変更は、お早めにお願いたします。提出期限を過ぎると小間内の火気使用や危険物の取り扱いができなくなります。

飲食物の取り扱い

フェアベックス2022 | オートスイーパー・展 | 東京都中央区新富2-20-22 | www.東京臨海副都心DEEMマツダコンプレクスポ

会場内で食品を取り扱う出展社は、その形態や方法の如何を問わず江東区保健所へ関係書類を提出する必要があります。また、取り扱いの形態(調理の有無)や取り扱い品目(酒類等)によっては、税務署等への申請も必要となりますので、該当される方は3月17日(木)までに必要書類を提出してください。

小間内で食品(飲料含む)を試食・試飲を行う出展社は、その形態・方法の如何を問わず保健所への届出が必要で、提出書類[B-1食品関係取扱届(試食・試飲)]に必要事項をご記入の上、3月17日(木)までにご提出ください。一括して江東区保健所へ届出いたします。

- ※ 試飲品の配布についてはパックキープ済みのものをご用意ください。
- ① 会場で食品を取り扱う出展社は、必ず必要書類を提出してください。事務局より管轄保健所(江東区保健所)へ報告し、指導を受けた場合ご連絡いたします。内容によっては保健所の許可が下りない場合があります。また、届出事項に変更が生じた場合には、直ちに4展合同施工窓口にご報告ください。再度、保健所へ報告し指導を受けた結果をご連絡いたしますので変更内容を必要書類にご記入の上、再提出してください。

会期中に江東区保健所の審査が実施されます。事前申請と異なった形で衛生設備上不適合と認められた場合には、食品の販売・飲食サービスの中止を求められますのでご注意ください。

- ① 新型コロナウイルス感染症予防のため、小間内で試食・試飲の提供を行う場合、提供を行う従事者はマスク・手袋の着用を行い、提供品は飛沫感染が起これないようにラップ等で包装し、提供してください。
 - ② 来場者が試食・試飲提供を行う際、食器(皿、コップ等)は必ず使い捨て容器を使用してください。提供の際は、来場者が直接提供する食品に手がふれないように使い捨ての爪楊枝や箸等をご使用ください。
 - ③ 簡単な手作業を伴う場合(使い捨て容器への食品の小分け、飲料の分注等)
 - ・ 共同給排水設備の使用の義務または自社小間内への手洗設備の設置義務(給排水完備で36cm×28cm以上)
 - ④ 器具を使用した調理、加工を伴う場合
 - ・ 手洗い設備の設置義務(給排水完備で36cm×28cm以上)
 - ・ 流し設備の設置義務(給排水完備で45cm×36cm以上)
- ※ 水リタンクを用いた簡易シンクは保健所の指導により使用できません。

- ⑤ 試食・試飲のための調理・加工品は販売できません。
- ⑥ 1回の提供量は原則として一口程度としてください。
- ⑦ 試食・試飲申請書(事前申請)による届出が必要です。届出については**提出書類[B-1食品関係取扱届(試食・試飲)]**に必要事項をご記入の上、**3月17日(木)**までに提出してください。
- ⑧ ①～⑦までの試食・試飲に関するルールが守られていないなど、会場の保全・管理・秩序の維持・来場者の安全のために支障があると認められる場合には、出展社に必要な対策を要請するとともに試食・試飲の中止または制限を求めることがあります。

申請書が必須な場合(申請書類について)

会場内で食品を取り扱う出展社は、その形態や方法の如何を問わず江東区保健所へ関係書類を提出する必要があります。また、取り扱いの形態(調理の有無)や取り扱い品目(酒類等)によっては、税務署等への申請も必要となりますので、該当される方は3月17日(木)までに必要書類を提出してください。

届出が必須な場合(食品・飲料の届出について)

小間内で食品(飲料含む)を試食・試飲を行う出展社は、その形態・方法の如何を問わず保健所への届出が必要で、提出書類[B-1食品関係取扱届(試食・試飲)]に必要事項をご記入の上、3月17日(木)までに提出してください。一括して江東区保健所へ届出いたします。

保健所の指導

会場で食品を取り扱う出展社は、必ず必要書類を提出してください。事務局より管轄保健所(江東区保健所)へ報告し、指導を受けた場合ご連絡いたします。内容によっては保健所の許可が下りない場合があります。また、届出事項に変更が生じた場合には、直ちに4展合同施工窓口にご報告ください。再度、保健所へ報告し指導を受けた結果をご連絡いたしますので変更内容を必要書類にご記入の上、再提出してください。

保健所の指導(食品・飲料の届出について)

- 事務局では必要書類を一括して江東区保健所へ提出いたします。江東区保健所では飲食サービス方法や使用食器等と設置すべき設備を確認し、届出に不備があった場合には出展社個々に指導いたします。指導を受けた出展社は速やかに設備の追加を行うか、もしくは飲食サービス方法を変更するなどの措置を検討してください。

飲食物の取り扱い

全出展社提出 ▶ B-1
提出期限 ▶ 3月17日迄

酒類の販売を行う出展社は、江東区税務署への申請および納税と江東区保健所への申請が必要となりますので、4展台同施工窓口へご連絡ください。

江東区保健所 生活衛生課 食品衛生担当

〒135-0016 東京都江東区東隅2-1-1

TEL.03-3647-5882
FAX.03-3615-7171

小間内において食品販売を行う場合

食品販売を行う場合は、**提出書類 [B-1 食品関係取扱届 (飲食・試飲)]**に必要事項をご記入の上、**3月17日 (木)まで**にご提出ください。また、食品販売の内容によっては**別途申請書類 (江東区保健所指定用紙の提出)**および**申請手数料の納付**や**指定設備の使用が必要となる**ことがあります。江東区保健所に販売内容・小間レイアウト・設備等をご確認の上、準備を進めてください。なお、販売許可が下りた旨を4展台同施工窓口へご連絡ください。

飲食物の取り扱い

食品を取り扱う場合の食品の取扱い情報

次の食品については、季節および施設の状態を勘案の上、取り扱いを制限する場合があります。

- 1 寿司 (握り寿司・巻き寿司)・ちらし寿司)
- 2 酢の物・刺身の生鮮魚介類を用いた食品
- 3 提供前に加熱しないサラダ類
- 4 未加熱のスライスハム等
- 5 玉子焼き
- 6 1~5を副産とした弁当類

食品を取り扱う場合の食品の取扱い情報

会場内において冷凍・冷蔵品を取り扱う出展社は、小間内に冷凍・冷蔵設備 (温度計付) を必ず設置の上管理してください。冷凍・冷蔵品の保管は冷凍・冷蔵のみとし、万が一それらの食品が放置してあった場合、廃棄させていただきます。また、解凍する場合、解凍は室温で行ってください。なお、段ボール等の包装材は小間内に持ち込まないようにするなどの衛生管理に注意してください。

来場者にバイキング形式で試食・試飲品を取らせる行為はせず、出展社が小分けしたものを提供してください。

生玉子の割剥はサルモネラ菌が発生しやすいため、給排水設備のあるところで作業を行ってください。

食品を取り扱う場合の食品の取扱い情報

手洗い場所には逆性石けん・石けんの他、必要に応じて爪ブラシ・ペーパータオル等 (タオルの共用は不可) を備え、手指等の手洗いを十分に行ってください。また、作業中は指輪・時計その他のアクセサリー類をはずす他、必要に応じて帽子・マスク等を着用してください。

※食品を調理される方は、食品用手袋・石けん・台ふせん等をご用意ください。

※共同給排水設備の清掃設備は事務局が準備します。

食品提供の際の取り扱い

食品提供の際に使用する使い捨て容器や調理の際に発生する廃棄物については、出展社が責任を持って処

調理

調理は、必ずフタ付きのものを使用してください。会場に設置した場合は、事務局よりその処理に要した経費を後日実費請求させていただきます。

また、廃棄物の処理を事務局指定の清掃業者に委託することも可能です。(詳細はP30に記載のオプショントラックをご利用ください。) 廃棄物の処理を依頼された出展社は、ゴミを「燃えるゴミ」「燃えないゴミ」「ビン・カン」「段ボール」等に分別し、ゴミ表示を明確にして開場後に小間の通路側に分かりやすく置いてください。小間内に残置しているものやゴミ表示を明確にしないものに關しては、処分いたしますのでご注意ください。ゴミ専用ポリ袋は各出展社にご用意をお願いいたします。なお、乗降・乗降・試飲・試飲で発生したゴミはゴミカートに、廃油は廃油缶にお捨てください。ゴミカートおよび廃油缶は、会期中のみ各ホール背面側搬入シャッター前に事務局にて設置します。



油脂類は絶対にビッドに流さないでください。ビッド内部が汚れている場合、該当する出展社に清掃費用を請求させていただきます。

食品を取り扱う場合の食品の取扱い情報

調理において臭気や煙が発生し、求職者や接客する出展社に対し影響を与えると予測される場合には、予め強制排煙設備を出展社の負担で設置していただきます。排煙の設備がなく多量の臭気や煙を発生させた場合は、調理の中止を命ずることがありますのでご注意ください。

食品を取り扱う場合の食品の取扱い情報

会場内で小さく加工品の試食はできません。

食品を取り扱う場合の食品の取扱い情報

近年、寄生虫アニサキスや大腸菌O157による食中毒が増加しています。生ものを扱う際は保存、調理に十分ご注意ください。

オプションサービス

通信回線のお問い合わせ

(株)ビッグサイトサービス 通信回線サービス担当
 TEL:03-5530-1107
 FAX:03-5530-1106
 Email:tsushin@tokyo-bigsight.co.jp

通信回線工事

小間内にインターネット接続などの通信回線工事をご希望される出展社は、(株)ビッグサイトサービスに直接お問い合わせください。
 通信回線工事に関するご案内は東京ビッグサイトの <https://www.bigsight.jp/organizer/services/network/> に掲載されています。

小間内清掃

小間内清掃は床面の清掃とゴミ収集となります。
 (床材により清掃方法は異なります。)小間内清掃を依頼された出展社は、ゴミを「燃えるゴミ」「燃えないゴミ」「ビン・カン」「段ボール」等に分別し、ゴミ表示を明確にして閉場後に小間の通路側に分かりやすく置いてください。小間内に残留しているものやゴミ表示を明確にしていないものに関しては、処分いたしますのでご注意ください。ゴミ専用ポリ袋は各出展社にてご用意をお願いいたします。

小間内清掃を依頼される場合は、**提出書類[C-12]小間内清掃申込書**に必要事項をご記入の上、**3月17日(木)**までにお申し込みください。

小間内リース備品

小間内で使用する什器・備品・備本等は、出展社の負担でご用意ください。なお、リース備品をご希望の出展社は、**提出書類[C-14]リース備品(a)申込書**、**提出書類[C-15]リース備品(b)申込書**、**提出書類[C-16]リース備品(c)申込書**にご記入の上、**3月17日(木)**までにお申し込みください。その他、届出・申込書類・カタログに掲載のない商品もご手配が可能な場合があります。

水・ドライアイスの購入のお申し込み

水・ドライアイスの購入を希望される場合は、**提出書類[C-13]水・ドライアイス購入申込書**にご記入の上、**3月17日(木)**までにお申し込みください。

新型コロナウイルス対策について

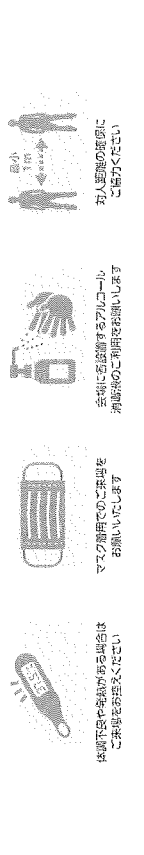
「FABEX東京2022」では、コロナ禍により多くの商談機会が失われ、経済に深刻な打撃が懸念される中、感染症のリスクをいかなる商談会を開催することで、一日も早い経済の回復と業界の振興に寄与してまいります。
 本展の開催においては、政府の「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」を踏まえ、(一社)日本展示協会が定めた「展示会業界におけるCOVID-19 感染症拡大予防ガイドライン」ならびに、東京都の「東京都感染症拡大防止ガイドライン」および株式会社東京ビッグサイトが定めた「展示会等における新型コロナウイルス感染症防止のための対応方針」に準拠してまいります。

- 一般社団法人日本展示協会：「展示会業界におけるCOVID-19 感染症拡大予防ガイドライン」
<https://www.nitenkyo.ne.jp/>
- 東京都：「東京都感染症拡大防止ガイドライン」
<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/>
- 株式会社東京ビッグサイト：「展示会等における新型コロナウイルス感染症防止のための対応方針」
<https://www.bigsight.jp/>

※ガイドラインは都度更新される場合があります。

展示会運営事務局では、「新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止対策」を可能な限り行っております。大変恐れ入りますが、ご出展のみなごまにおかれましてはご理解とご協力をお願いいたします。

ご来場者様には新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、分館来場へのご協力をお願いします。
 ご来場には公式Webサイトからの事前来場登録をご案内しております。



新型コロナウイルス対策について

新型コロナウイルス感染症予防のため、展示会場にはあついで使用会場である株式会社東京ビッグサイトが定めた「展示会場における新型コロナウイルス感染症防止のための対応指針」を遵守して出展いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

※この内容は政府や関係団体等の動向を踏まえて変更することがあります。

ア. 主催者からの連絡先の聞き取りにご協力ください。
 イ. 以下に該当する場合は来場をお控えください。
 A) 37.5度以上の発熱がある方
 B) 咳・咽頭痛等の症状が認められる方
 C) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航歴及び当該国・地域の在住者と濃厚接触がある方
 D) 過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方及び過去2週間以内に同様の症状にある方との接触歴がある方
 E) その他、感染の疑いの不安がある方
 ウ. 手洗い・消毒、マスク等による咳エチケットを徹底してください。

エ. 大声での会話を、感染リスクの高い行為を行わないでください。また、商談を行う場合は透明のパーティションなどを使用し、飛沫感染が起こらないように措置をしてください。
 オ. 展示会前後や休憩時間での交流等を極力お控えください。
 カ. 感染が明らかになった場合、または濃厚接触者となった場合は、保健所等の感染追跡調査等の実施にご協力ください。

キ. 新型コロナウイルス感染症予防のため、小間内で試食・試飲の提供を行う場合、提供を行う従事者はマスク・手袋の着用を行い、提供品は飛沫感染が起こらないように提供してください。
 ク. 来場者に試飲・試飲の提供を行う際には、食器(皿やコップ等)は必ず使い捨て容器を使用してください。提供の際は、来場者が直接提供する食品に手がふれないように使い捨ての爪楊枝や箸等をご使用ください。

また、試飲・試飲の際、対面で唾液を排出するような食し方をしないように、来場者にも注意喚起をしながら提供していただく。











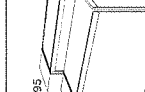





④簡単な手作業を伴う場合(使い捨て容器への食品の小分け・飲料の分注等)
 ・ 共同給排水設備の使用義務または自社小間内への手洗い設備の設置義務(給排水完備で36cm×28cm以上)
 ⑤器具を使用した調理・加工を伴う場合
 ・ 手洗い設備の設置義務(給排水完備で36cm×28cm以上)
 ・ 流し設備の設置義務(給排水完備で45cm×36cm以上)

⑥1回の提供量は原則として一口程度とさせていただきます。
 ⑦試食・試飲申請書(事前申請)による届出が必要です。届出については提出書類[B-1食品関係取扱(試食・試飲)]に必要事項をご記入の上、3月17日(木)までにご提出ください。

⑧①～⑧までの試食・試飲に関するルールが守られていないなど、会場の保安・管理・秩序の維持・来場者の安全のために支障があると認められる場合については、出展社に必要な対策を要請するとともに試食・試飲の中止または制限を求められることがあります。なお、出展社説明会資料一式内にございます「新型コロナウイルス感染症対策について」の内容についても必ずご確認ください。

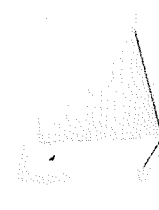
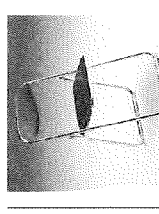
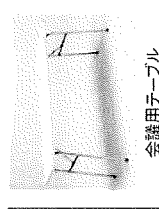
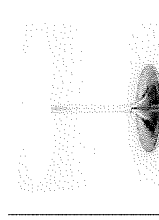
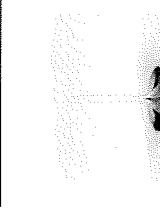
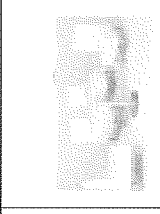
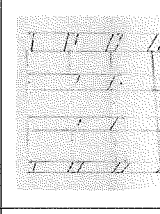
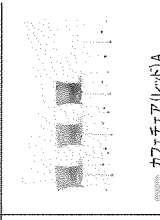
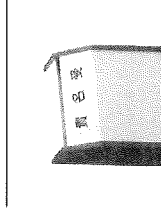
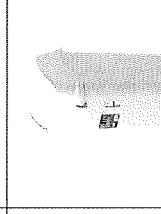
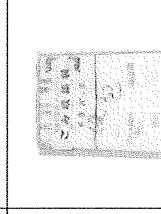
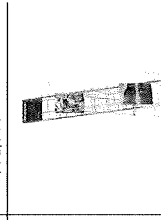
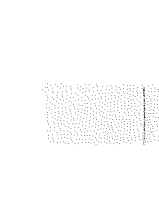
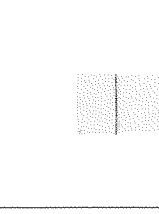

今回の「FABEX 東京2022」につきましては、感染症対策のため、森施工工会社の作業人数や車両を少しでも抑えていかなければと考えております。つきましては、可能な限り主催者指定森施工工会社のトータルポートサービスをご利用いただきますよう、ご協力をお願いいたします。パッケージプランナなど、ご予算に合わせた施工プランもご提案します。
 ※その他、事務局では感染拡大防止対策として、衛生資材についてもご用意しております。(※買取商品となります)
 詳しくは、P40に掲載の商品カタログをご確認ください。
 提出書類[F-1 新型コロナウイルス対策資材申込書]に必要事項をご記入の上、3月17日(木)までにご提出ください。

装飾資材一覧(システムユニット)

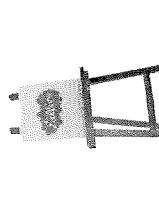
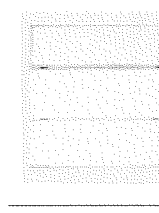
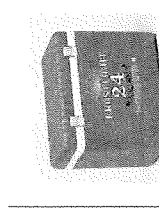
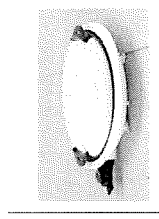
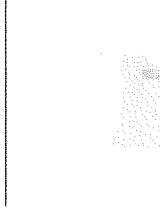
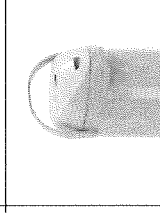
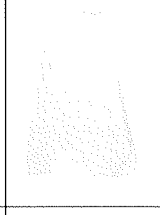
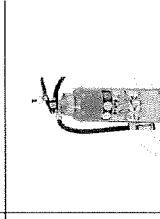
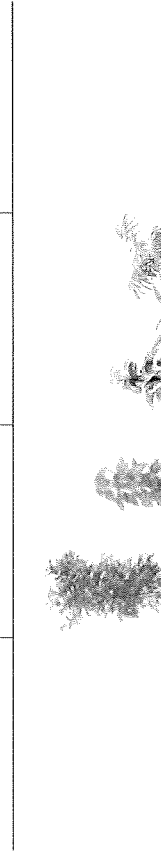
 <p>鏡面パネル ¥7,900(税別) W990×H2700</p>	 <p>鏡付ドアユニット ¥14,800(税別) W990×H2700</p>	 <p>カーテンユニット ¥9,900(税別) W990×H2700</p>	 <p>ハラヘット ¥6,600(税別) W2970×H300 1小間用対角線ハラヘット ¥9,350(税別) W4200×H300</p>
 <p>展示台1(白) ¥9,900(税別) A:W90×D990×H900 B:W990×D990×H750 C:W990×D990×H500</p>	 <p>展示台2(白) ¥7,100(税別) A:W90×D495×H900 B:W990×D495×H750 C:W990×D495×H500</p>	 <p>引取収納付展示台3(白) ¥12,500(税別) A:W990×D990×H900 B:W990×D990×H750 C:W990×D990×H500</p>	 <p>引取収納付展示台4(白) ¥9,900(税別) A:W990×D495×H900 B:W990×D495×H750 C:W990×D495×H500</p>
 <p>R型展示台(白) ¥7,100(税別) A:W495×D495(1/4P型)×H900 B:W495×D495(1/4P型)×H750 C:W495×D495(1/4P型)×H500</p>	 <p>しりぞ展示台(白) ¥12,100(税別) A:W990×D990(L型)×H900 B:W990×D990(L型)×H750 C:W990×D990(L型)×H500</p>	 <p>ひな壇展示台(白) ¥13,750(税別) W990×D990(C型左取型) ×H750×A900</p>	 <p>中扉付受付カウンター(白) ¥9,350(税別) W990×D495×H900</p>
 <p>平棚(白) ¥2,750(税別) W990×D300</p>	 <p>3段傾斜棚(白) ¥9,900(税別) W990×D300</p>	 <p>フック10個付メッシュパネル(白) ¥6,600(税別) W990×H1000</p>	 <p>S型チエーン ¥550(税別) 長さ70cm</p>

※価格は全て税別になります。

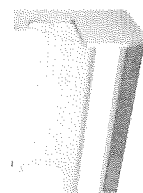
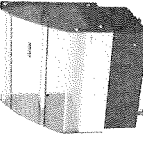
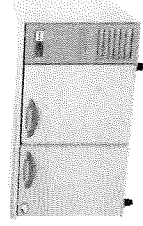
リース備品一覧(a)

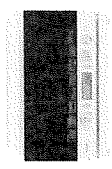
 <p>受付カウンター ¥6,300(税別) W#900×D#450×H#750</p>	 <p>折畳み椅子 ¥680(税別)</p>	 <p>会議用テーブル ¥3,350(税別) A:W1800×D600×H#700 B:W1500×D600×H#700 C:W1200×D600×H#700</p>	 <p>丸テーブル ¥4,400(税別) 750φ×H600</p>
 <p>角テーブル ¥2,100(税別) W#650×D#600×H#600</p>	 <p>応接セット ¥10,500(税別)</p>	 <p>ガラス陳列棚 ¥16,800(税別) W1300×D460×H1450</p>	 <p>カフェテーブルA ¥2,900(税別) カフェテーブルB ¥2,900(税別) カフェテーブルハイテーブルIC ¥2,900(税別) カフェテーブル(バージュ)D ¥2,900(税別)</p>
 <p>真名袋 ¥1,650(税別)</p>	 <p>フタ付ダストボックス(グレー) ¥2,500(税別) W430×D250×H627</p>	 <p>ゴミ袋(10枚) ¥520(税別) 45L ※買い取り商品です。</p>	 <p>カタログスタンド ¥5,850(税別) A4版 12段 1列 W250×D550×H1700</p>
 <p>冷蔵庫(大) ¥21,000(税別) 170L 150W W#550×D#600×H#1500</p>	 <p>冷蔵庫(中) ¥16,800(税別) 100-140L 100W W#500×D#600×H#1200</p>	 <p>冷蔵庫(小) ¥12,600(税別) 74L 70W W440×D520×H840</p>	<p>※一部写真と異なる商品があります。 ※AV機種のリースは別途お問い合わせください。 ※価格は全て税別になります。</p>

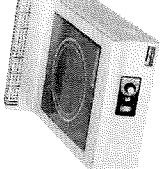
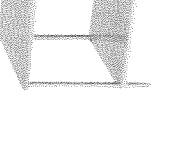
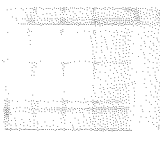
リース備品一覧(a)

 <p>木製イーゼル ¥5,250(税別) W#600×D#500×H#1300</p>	 <p>3つ折パーテーション ¥10,500(税別) W約1800×H約1800</p>	 <p>アイスボックス ¥4,200(税別) 20L</p>	 <p>ホットプレート(家庭用) ¥6,300(税別) 100V 1300W</p>
 <p>湯沸かしポット ¥4,200(税別) 100V 1200W 2L</p>	 <p>保温ポット ¥1,650(税別) 1.92L</p>	 <p>白布(テーブル用) ¥3,150(税別) (3m×H0.9m) 白布(カハ用・メーター売り) ¥1,050/m(税別) H0.9m×メーター売り</p>	 <p>消火器(L) ¥4,200(税別) 10号</p>
 <p>植木(大) H1600~H2000程度 ¥3,450(税別) 植木(中) H600~H1000程度 ¥2,500(税別) 植木(小) H250~H400程度 ¥1,050(税別)</p>			

リース備品一覧(b)

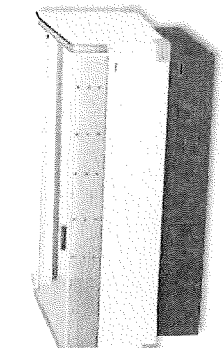
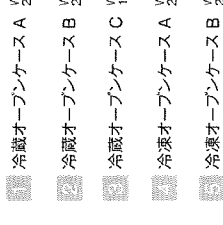

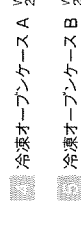
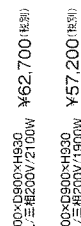
	冷風オーブンケース A W1500×D900×H1350 4層 ¥43,900(税別) ※100V/216W 三相200V/1200W
	冷風オーブンケース (7層型) B W695×D750×H1700 15層 ¥29,250(税別) ※100V/540W
	冷凍・冷蔵コールドテーブル ¥31,350(税別) W1500×D600×H800 冷蔵14層/冷凍15層 単相100V/355W 冷蔵コールドテーブル ¥32,750(税別) W1500×D600×H800 冷蔵32層 単相100V/255W

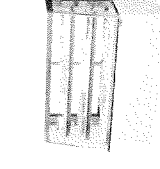

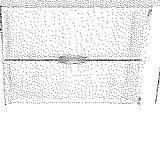
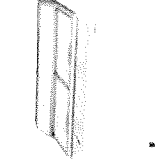
	電気コンロ W450×D500×H170 三相200V/4.0kW
	電気グリドル W600×D600×H350 三相200V/5.0kW
	電子オーブンレンジ W460×D390×H625 100V/1460W

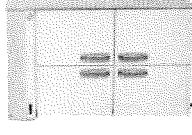
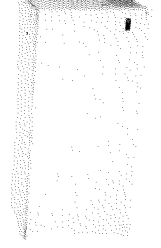
	業務用電気調理器 W450×D600×H170 三相200V/5.0kW
	ステンレス調理台 A ¥8,800(税別) W1500×D500×H800 ステンレス調理台 B ¥7,700(税別) W900×D600×H800
	ガラスハイケース W1200×D650×H1500 単相100V/32W


	展示台 A ¥6,600(税別) W1800×D750×H700/800 展示台 B ¥6,050(税別) W1500×D750×H700/800
	実演用 A ¥20,900(税別) W1800×D790×H2000 実演用 B ¥19,800(税別) W1280×D790×H2000

リース備品一覧(b)

	冷風オーブンケース A W1800×D900×H930 26層/単相100V/383W ¥49,500(税別)
	冷風オーブンケース B W1500×D900×H930 21層/単相100V/423W ¥49,500(税別)
	冷風オーブンケース C W1200×D900×H930 17層/単相100V/440W ¥46,200(税別)
	冷凍オーブンケース A W1800×D900×H930 25層/三相200V/2100W ¥62,700(税別)
	冷凍オーブンケース B W1500×D900×H930 23層/三相200V/1900W ¥57,200(税別)

	冷蔵斜面板 W1800×D650×H1155 611L/単相100V/540W ¥57,200(税別)
	四面冷蔵ケース W500×D520×H1625 171L/単相100V/261W ¥39,600(税別)
	冷蔵リーザイン W1200×D650×H1950 703L/単相100V/920W ¥68,200(税別)
	アイスケース W1200×D712×H900 222L/単相100V/235W ¥47,300(税別)

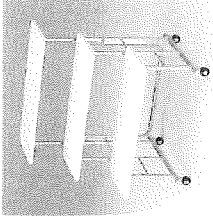
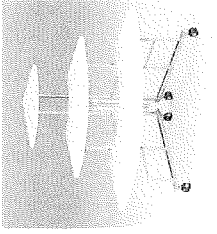

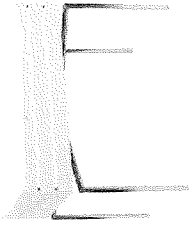
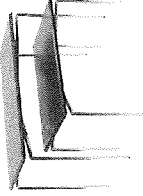

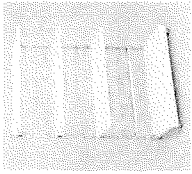
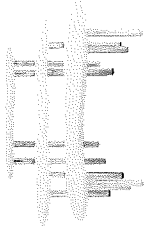
	業務用冷凍冷蔵庫 W1200×D650×H1950 817L/単相100V/630W ¥72,600(税別) 業務用冷蔵庫 W1200×D650×H1950 817L/単相100V/406W ¥72,600(税別)
	冷凍冷蔵庫 A W1351×D730×H950 590L/単相100V/175W ¥37,400(税別) 冷凍冷蔵庫 B W1111×D662×H950 500L/単相100V/165W ¥37,400(税別) 冷凍冷蔵庫 C W1111×D662×H950 355L/単相100V/103W ¥29,700(税別)

	コンバットストッカー W515×D334×H942 42L/単相100V/82W ¥15,400(税別)
---	--

※一部写真と異なる商品がござります。 ※価格は全て税別になります。

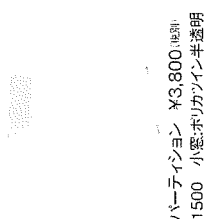
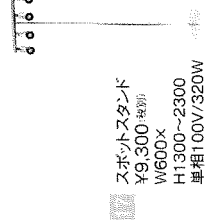
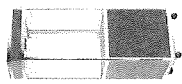
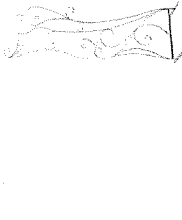
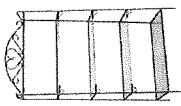
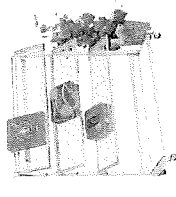
リース備品一覧(c)

提出期限 ▶ 3月17日(金)

 <p>VSテーブル直棚 ¥4,900 (税別) W1200×D900×H700~1050</p>	 <p>VSテーブルR棚 ¥4,900 (税別) W900×D900×H700~1050</p>
 <p>チェッカー台 A ¥3,800 (税別) W600×D600×H950 B: ¥4,500 (税別) B: ¥4,500 (税別) B: ¥4,500 (税別) チェッカー台 B ¥4,500 (税別) W600×D600×H950 C: ¥4,500 (税別) C: ¥4,500 (税別) C: ¥4,500 (税別) 天板カラー: 白・木目</p>	 <p>光テーブル ¥10,400 (税別) W900×D600×H745 単相100V/72W カラー: 白・黒・木目</p>
 <p>トレープテーブル(大) ¥4,900 (税別) W1200×D600×H750 トレープテーブル(小) ¥4,450 (税別) W900×D600×H550</p>	 <p>1/4丸テーブル ¥4,900 (税別) W900×D600×H600</p>
 <p>ウエスタン3段棚 ¥6,000 (税別) W900×D530×H1350</p>	 <p>提案テーブル 各¥3,800 (税別) ※棚は共用です。H250/H600/H750の中からお選びください。 ※天板カラーは別途にてお選びいただけます。 W1560×D500 (大) W1620×D500 (中) W1090×D420 (小)</p>

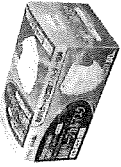
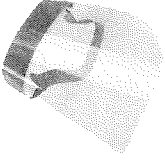
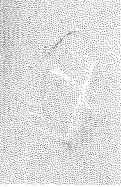
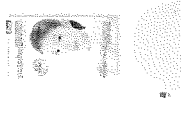
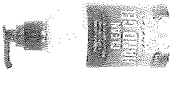

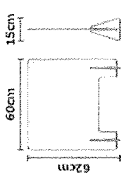

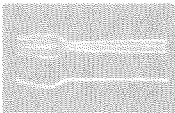



リース備品一覧(c)

提出期限 ▶ 3月17日(金)

 <p>スポットスタンド ¥9,300 (税別) W600×H1300~2300 単相100V/320W</p>	 <p>窓付ローパーティション ¥3,800 (税別) W900×H1500 小窓: ポリカーボネート半透明</p>
 <p>タワーケース ¥26,900 (税別) W600×D600×H1800 単相100V/50W</p>	 <p>コースト ¥4,500 (税別) W600×D400×H1900</p>
 <p>カントリラック ¥22,500 (税別) W900×D450×H1790</p>	 <p>キフト台 ¥8,200 (税別) W1200×D450×H1520</p>

※一部写真と異なる商品があります。
※価格は全て税別になります。

新型コロナウイルス対策資材

 <p>3層フェイスマスク 50枚セット ¥2,500 (税別)</p>	 <p>フェイスシールド 10個セット ¥2,500 (税別)</p>	 <p>マスクリアー ページック 10個セット ¥6,000 (税別)</p>	 <p>マスクリアー ベーシック 交換フィルム 10枚入り ¥3,000 (税別)</p>
 <p>速乾性アルコールハンドジェル 300ml 1本 ¥1,000 (税別)</p>	 <p>アルコール配合 除菌ウェットシート 100枚セット ¥1,500 (税別)</p>	 <p>透明アクリルパーテーション W600mm×H620mm×D150mm 1台 ¥13,000 (税別)</p>	 <p>平型プラスチックスプーン 80mm 1,000本セット ¥1,600 (税別)</p>
 <p>プラスチックフオーク 100mm 1,000本セット ¥2,200 (税別)</p>	 <p>試食用容器 FMカップ7号 74mmφ×底43mm×H22mm 100枚セット ¥360 (税別)</p>	 <p>試食用容器 PP試食皿 67mm×57mm×H13mm 100枚セット ¥210 (税別)</p>	 <p>FABE 2022 特別招待状</p>

※上記商品は全て既製品となります。
※一部個人差のため在庫数に誤りがある場合がございます。ご注文の際は必ず在庫にお申し込みください。
※価格は全て税別です。

PRツール①

特別招待状の有効活用方法
出展各社が関係者および取引先に来場を案内・勧誘するための「特別招待状」を、1小冊につき各200枚無料配布いたします。追加も承りますが、事務局が事前に制作した在庫がなくなり次第、配布を終了いたしますのでご了承ください。
追加を希望の出展社は、**提出書類(A-1 特別招待状追加・ポスター申込書)**にご記入の上、**3月17日(木)**までにお申し込みください。



ご利用先
仕度：長崎県SサイズDM折/仕上
表カラー：黄モノクロ

特別招待状の有効活用方法
[郵送での有効活用]
貴社商品案内などを特別招待状と一緒に封筒などに入れて発送し、事前に自社製品のPRも行いましょう。復数をセットで配布し、関係先への出展告知にもお役立てください。
また、特別招待状には必ず貴社名と小冊番号を明記しましょう。

[データ送付での有効活用]
特別招待状のデータは「出展社説明会資料内」にてご利用いただけます。印刷やお密着へのメール添付などにもご自由にお使いください。
出展商品情報や小冊番号なども一緒に送るとブース来訪に繋がります。
例年70～80%の来場者様が、特別招待状をもらった出展社のブースに訪問されています。商談の機会を逃さない高にも、ぜひ特別招待状を有効活用ください。

特別招待状の送付について
特別招待状(規定枚数)の送付は出展社説明会前後より、ポスターについては受付次第順に送付予定です。会期直前の新規申し込み・追加は発送が間に合わない場合がありますので、提出期限を守ってお申し込みください。

来場されるバイヤーのみならず公開いたします。
[出展社情報]の掲載料は**無料**です。出展申込書に記載された下記の情報と小冊番号で構成され、公式Webサイトでも情報を掲載、来場者に周知いたします。
出展社名(共同出展社がある場合はその社名も含む)
出展品名
連絡先(郵便番号・住所・電話番号・Webサイト)
※希望する出展社には、公式Webサイト上でより詳細な情報を掲載し、随時更新することが可能です。(別途、事務局よりご案内いたします。)

特別招待状の有効活用方法
出展各社が関係者および取引先に来場を案内・勧誘するための「開催告知ポスター」を、ご希望される出展社に限り、1社・2枚無料配布いたします。
ポスターをご希望の出展社は、**提出書類(A-1 特別招待状追加・ポスター申込書)**にご記入の上、**3月17日(木)**までにお申し込みください。



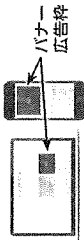
ポスター仕様
B2判(縦)28mm×横515mm)カラー

日本食糧新聞社 展示会事務局
TEL.03-3537-1077
Email:bs@nissyoku.co.jp
※上記の画像はいずれも参考イメージです。

PRツール②

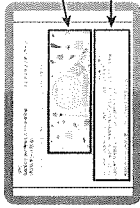
【媒体データ】

■ 日本食糧新聞 電子版Webサイト
<https://news.nissyoku.co.jp>
 【ページビュー数】
 約90万PV / 月
 【ユーザー数】約50万 / 月
 (2022年2月現在)
 【ユーザー数】約8万
 (2022年2月現在)
 【サーバー広告料金】
 レクタンダブル 4週間 ¥180,000 (税別)
 【サーバー広告料金】
 出展社特別割引価格
 4週間 ¥180,000 (税別)
 広告サイズ: W300×H250px



広告サイズ: W300×H250px

■ FABEX メールマガジン
 【配信数】11回 約9.5万通
 (2022年2月現在)
 【配信対象】FABEX、FABEX中部、FABEX
 関西の過去来場者、事前来場登録者
 【ユーザー数】約33万PV / 月
 (2022年2月現在)
 【ユーザー数】約8万
 (2022年2月現在)
 【広告料金】出展社特別割引価格
 1回 ¥100,000 (税別)
 (バナー、テキスト共に可)



バナー広告サイズ: W600×H150px
 テキスト広告サイズ: 全角35文字(半角
 70文字)×8行

事務局では来場されるバイヤーや業界関係者へのPRと
 掲載をご希望の方は提出書類【D-1Web広告掲載申込
 書】にて、3月17日(木)までにお申込みください。

提出期限 ▶ 3月17日(金)

インフォメーション/その他

会場内について

会場内で利用可能な公衆無線LANサービスについて
 は、東京ビッグサイトのホームページ内「館内サービス」
 をご覧ください。

盗難被害への注意

展示会場内での盗難被害が多発しております。
 準備期間から会期中および撤出時についても、出展
 物やパソコン、手荷物や貴重品などの盗難の恐れがあり
 ますので、小間内やパントリーカードも念め、必ず自社にて
 お荷物を管理の上、十分にご注意くださいますようお願い
 いたします。

更衣室の設置

会期中、各出展ブースに常駐される女性スタッフの
 万々の便宜をまかため女性更衣室を設置します。

- 利用時間: 会期中 4月13日(水)~15日(金)
 9:00~17:30(最終日 18:00)

※上記時間以外には使用できません。会期終了日の
 利用は誠に申し訳ございません。特に時間厳守をお願い
 いたします。

- 設置場所: 後日お知らせいたします。

利用上の注意

- 1 個人の所持品等は更衣室内に放置しないでください。
- 2 所持品等の保管については各社ブース内で行って
 いただくか、東京ビッグサイト内各所のロッカーの利用
 をお勧めします。
- 3 忘れ物や盗難事故がないよう、関係者の皆様に徹底
 していただきますようお願いいたします。事務局では、
 盗難事故の責任は一切負いかねますので予めご了承
 ください。
- 4 コミ等は各自で片付けてください。

広告データ入稿の切り

各掲載日・配信日より10営業日前

事務局では来場されるバイヤーや業界関係者に向け
 て、「6展共通会場マップ」を発行いたします。

仕様: A3判・2ページ(予定)

Web広告の入稿

日本食糧新聞社 展示会事務局

Email: bs@nissyoku.co.jp
 TEL.03-3537-1077

展示会場マップ

本展示会ロゴデータは、公式Webサイトよりダウン
 ロードしてご利用ください。

<https://www.fabex.jp/download/index.html>

⚠️ 取り込み詐欺にご注意ください

代金後払いで商品を注文し、商品を受け取るも代金を支払わず商品を詐取するケースが全国の展示会場で報告されています。

賞味期限を有する食品や転売が比較的容易な加工食品を取り扱い、市場を介した流通が主で、普段はバイヤーとの接点が比較的少ないという食品産業界は、取り込み詐欺を持ちかけられやすい業種です。

食品をターゲットにした詐欺の被害が全国に広がっています。その手口は、まず小額の現金取引で信用させ、その後、大量の注文を行い、計画倒産する事例が多いようです。高額取引の際は相手の身元をよく確認する、一定金額以上の取引は前払いのみとするなど、取引に当たっては十分ご留意、ご注意ください。

❶ 「美味しいね」、「売先／販売先が欲しいから大変急」と言われても、初めての商談相手とは、慎重に取引を進めましょう。

⇒ 商談開始には、必ず会社案内を取得してください。

❷ 展示商談会参加後で、出展社の皆様の販売意欲が高まっている時を狙っています。

⇒ 冷静に考えると、名刺交換をしていないというケースが増えています。

❸ 「初めは、代引きで」と話した途端に電話を切られた。
⇒ 出展社の皆様の本当の販路拡大のパートナーではないのでは？

❹ 自社まで訪問されたので、疑わなかった。

⇒ 常習犯による大胆な手口です。

❺ 商品の販売先を偽り、商品を激安スーパーに横流しされた。販売単だけを作り、代金は払わない。

⇒ 販売先を確認してください。

❻ 支払いは翌月未だが、次々に注文をしてくる。

⇒ 最近、最も多い例です。

相手の素性は会社の登記簿本などで確認するのが有効です。詐欺会社の多くは休眠会社を利用しています。経営者が何度も変わっていたり、所在地が頻繁に変わっている場合は特にご注意ください。



日本食糧新聞社